第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月二十六日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)二二〇五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本榮勇
印刷人　永越内之介

上海戰線更に進展

水田中に猛突擊し　王丸房西側を占據す

【上海廿六日發國通】廿五日早朝來の豪雨を衝いて左翼石井部隊の一部は行動を開始し泥濘の水田中に敵二百を追ひ込み、萬歲を連呼しつゝ突擊、窮鼠の勢ひで抵抗する敵と壯烈な白兵戰を演じてこれを全滅せしめ午前九時頃王丸房西側を占據した

顧家宅東北陣地占據

【上海廿六日發國通】去る廿三日午後四時喬里にあるわが田上部隊左翼山田部隊は豪雨を冒して行動を開始し顧家宅東北側の敵に猛擊を加へ、增水のクリークを利用して頑強に抵抗する敵を包圍攻擊し、午後五時半所定陣地を占據した、この激戰にて先頭に起ち奮戰中の部隊長山田洋大尉は大腿部に敵彈を受け名譽の負傷をした同大尉は山口縣人である

黃大島、虎頭島占領す

【上海廿六日發國通】艦隊報道部廿五日午後八時卅分發表＝○○戰隊は廿五日黎明黃大島及び虎頭島（浙江省溫州南方海上）を襲擊し、わが陸戰隊は疾風の如く上陸攻擊、午前八時頃兩島を完全に占據し、敵の監視所屋上高く軍艦旗を揭げた

無電台の總攻擊　田上部隊敵兵二百を斃す

【上海廿六日發國通】廿四日午前八時頃來の豪雨を冒して田上部隊は敵が堅固を誇る無電臺附近の總攻擊を開始、一增水のクリークを工兵隊の協力のもとに、敵が地の利に據つて機銃、小銃を猛烈に亂射する中を進軍、突擊また突擊し、交戰實に十時間にして午後六時所定陣地を確保した、この激戰にて杉山久夫、立石文三郎兩少尉、富岡波義准尉は壯烈な戰死をとげたほか死傷四十餘名を出したが、敵は死體二百を遺棄敗走した

楊行鎭戰に目立つ　垣内部隊長等三猛將

【上海廿六日發國通】楊行鎭攻略戰に其勇名を謳はれた垣内部隊越智通博中尉は、二十五日喬里附近の激戰で十倍に餘る敵中に斬り込み奮戰中右肩部に敵彈を受け名譽の負傷をした、また土屋由房少尉も重傷にひるまず白繃帶のまゝ戰線に起つて奮戰、敵の心膽を寒からしめてゐる、部隊長垣内徹少佐も假繃帶の姿に軍刀を揮つて今なほ戰線にて指揮してゐる

鈴木少尉等　張家宅で負傷

【上海廿六日發國通】去る廿四日午前十一時頃張家宅東北三百米前方クリークの東岸にある敵の鐵條網破壞の命をうけた鈴木工兵少尉は、來島、井口兩伍長、木村、村松兩上等兵とゝもに豪雨を衝き敵の十字砲火をものともせず前進地雷火を敷設して午後一時鐵條網を完全に爆破した、この決死的作業により石井部隊左翼の進路は極めて容易となつたが、鈴木少尉、來島伍長は何れも敵彈をうけて名譽の負傷した、外に死傷二名を出した

袁家宅沈家橋線に進出

【上海廿五日發國通】軍報道部二十五日午後六時三十分發表　羅店鎭附近における○○部隊は昨二十四日夜に入るも攻擊を續行し前面の要點を奪取、今朝に至り○○部隊は王家宅附近の敵陣地を奪取し更にその西方陣地に向ひ攻擊中なり、爾餘の諸部隊をもつて小堂子、陶家宅附近の堅壘を奪取し、本日夕刻までには袁家宅、沈家橋の線に進出し更に當面の敵に對し猛激戰中なり

強心臟の蔣介石

廿五日宋夫人の通譯で　外人記者團と一問一答

【上海廿五日發國通】蔣介石は宋美齡夫人の通譯で廿五日外人記者と會見し一問一答を行つたが、その内容左の如し

問　米國の對支政策を如何に思ふか、特に支那に對する軍需品の輸送を禁止したることゝ及び去る二十一日日本の南京空襲に對し米國大使が米軍艦ルソン號に避難したことについての所見如何

答　米國の現在の態度は米國の眞の態度とは考へられない、米國民及米政府は過去において常に正義のため及び秩序維持の爲に戰ひ來つた、中國と米國とは長き友好關係に鑑み自分は米國民が日本の侵略に對する支那の鬪爭につき充分の同情と支援とを支那に與へられるものと信ずる、米國の手落な軍需品輸送禁止及び米大使の軍艦への避難等については君達記者諸君は現在日のあたり現在の事情をみておられるのであるから自分は諸君が自分と同じ所感を持つてゐることゝ信ずる從つて今更說明の要はないと思ふ

問　日支紛爭に關し米國ならびに列強の責任如何

答　中國は自國の生存のためのみに戰つてゐるのではない、中國の戰ふのは九ケ國條約と聯盟規約の精神を顯示せんがためである、しかるが故にこの中國を後援することはこれを諸條約の聯盟國すべての義務である、九ケ國條約と聯盟規約が有效なる限り日支紛爭に關する締盟諸國の態度については中立の問題は問題とならざるべきである、特に米國はワシントン會議の主催國であり、九ケ國條約及び聯盟規約の成立に主動的役割を演じた國であるからして現在の事態における米國の責任は特に重かるべきで米國は中立であることはあり得ない筈である、しかるに列強が現實に採りつゝある態度は驚くの外なく、右諸條約上の義務を懈怠しのみならず確實に日本の支配下に自國を位するもので、自らが締盟國たる諸條約が一片の反古化されつゝあることを傍觀しつゝあるといふべきである

問　聯盟から中國は多くを期待するか

答　正義は最後の勝利を得ると信ずる

問　日支間の敵對行爲はどの位續くと思ふか

答　日本の侵略に對する中國の抵抗は時間の制限をもたぬ、日本の侵略が繼續される限り又九ケ國條約及び聯盟の敵對行爲は續くより外はないであらう、中國は日本の暴力が中國に壓迫を加へることを甘受するものでない、從つて何時になつたら敵對行爲がやむかといふことは日本および列強の態度にかゝつてゐる、國際法及び人類の法を尊敬せざる國民は決して永久に存續し得るものでない

問　南京空爆の結果如何

答　南京空爆は戰況に影響するところ皆無である、たゞこれによつて中國々民及び世界人類は日本の野蠻性を益々認識するわけである

問　江陰砲臺爆擊の結果如何

答　日本空軍による江陰の爆擊は江陰の支那要塞を破壞し、よつて日本軍艦を上流に遡航せしめ南京の砲擊を可能ならしむる目的でなされたものと考へるが、江陰及びその附近の軍事施設は何等損害を蒙らなかつた

問　日本の攻擊に對する支那の持久力如何

答　今度の戰爭が如何に永く續くとも中國は無限に抵抗し得るものと信ずる、中國の實力と資源とは全く無際限である

問　日本海軍による沿岸航行遮斷の結果如何

答　日本海軍による中國近海の航行遮斷は第三國に對し重大なる影響を及ぼすかも知れぬが、中國の抵抗力に對する影響は大ならずと信ぜられる

虹口上空に　敵機飛來す

【上海廿五日發國通】廿五日午後十一時四十五分虹口、楊樹浦上空に敵機來襲したが、わが方航空隊に擊退され五分にして逃走した

壯烈な戰死　須崎中尉等

【上海廿六日發國通】廿四日夜金家灣の殘敵攻擊に先頭に立つて敵の密集部隊に躍り込み、群る敵を縱横無盡に斬りまくつて奮戰中の田上部隊、青木芳太郎少尉は胸部に敵彈二發を受け壯烈な戰死を遂げた、また○砲部隊須崎中尉も名譽の最期を遂げた

わが戰車隊　臺丸房附近で活躍

【上海廿六日發國通】廿四日午後四時井上弘大尉指揮の○○戰車隊は難路を進軍臺丸房附近の敵中に突入し、小癪にも戰車を包圍して猛擊する敵を蹴散しわが步兵部隊の進擊を容易ならしめたが、前原郡次准尉はこの戰鬪で名譽の負傷をした

血達磨の奮戰

【上海廿六日發國通】去る廿三日楊北橋附近の白兵戰で敵數十名と渡り合つてこれをぶつた斬り、血醉となつて奮戰中敵彈を左肩部に受けた田上部隊の赤池春夫中尉は、重傷にも屈せず今なほ繃帶のまゝ戰線に立つてゐる、同中尉は本月五日吳淞鎭附近の激戰にて傷つき、その時も後送を肯んぜず第一線に立つて隊を指揮した猛將である、部下の渡邊吏郎一等兵も右肩部に貫通銃創を受けたが、何のそのとばかりに片手に銃をとつて奮戰を續けてゐる

青壯年狩出す

強制的に戰鬪員とす　卅五軍暴擧怨嗟の的

【平地泉廿五日發國通】わが軍占領後の平地泉は殆ど女子供と老人ばかりの街だ、十五歲以上五十歲までの男子は全部第卅五軍當局によつて動員され、平地泉をとりまく蜿蜒四里餘りも續いた塹壕を構築の人夫に使役され、その擧句俄か作りの戰鬪員に仕立てられて抗日戰線の第一線に送られたものである　現在街に殘つてゐる少數の若者は何れも裕福な家の者ばかりだ、第卅五軍では恐日病患者は好漢なりといふ傳單を街の軒每に貼付けて射殺されるか戰線に出るか何れかを選べと威嚇してゐた、平地泉の街を通つてみると一軒々々道路の兩側に深い横穴が掘つてあり我が空襲を避けるため準備されたものだが、その穴も今は自らの墓穴となつて支那兵の死體が市民の手で埋められてゐる

河北中原に布陣　一大會戰決意？

保定陷落後の心臟部とし　蜿蜒六十里の堅陣

【天津廿五日發國通】滄縣を一擧にもみ潰した我長野部隊は、兵馬とも休む遑もなく潰走する敵を追つて猛追、馬腹も沒する泥海を踏み渡り、水濠を越えつゝ進擊、先鋒部隊は廿五日午前十一時頃滄縣南方二里の地點に達し、堅陣を備へて小癪にも邀擊を試みる敵と激戰、忽ちこれを粉碎占據、なほも敗走の敵を急追中であるが、滄縣より潰走する敵は南方鹽山、南皮方面に向け雪崩れをうつて逃走中である

一方津浦線西方の我部隊は大城攻略で破竹の勢ひをもつて西南に進擊し、子牙河々岸の敵を打ち拂ひつゝ廿五日午前十時河間東北方廿里の線を越えて前進を續けてをり、河間は獻縣、安國の平原中央諸要地および遠く石家莊、定州に通ずる河北中原中央部の要衝であり、敵は滄州、河間、保定にかけ蜿蜒六十里にわたり堅陣の構築を完成したといはれ、滄州、保定陷落後はこれを第二線として中原心臟部を死守せんと期してゐるものゝ如く、我が軍は漸次この心臟部に突入しつゝあり、平漢線保定南方に進出の皇軍および滄州南方に猛威のわが軍によつて敵の最後とたのむ中央部の防禦線は強壓されつゝあり、近く平原中央の大會戰も豫想せられる

滄州敵陣擊破　殊勳者は吉武少尉

【滄州廿五日發國通】滄州陣地のトーチカを爆擊し無敵皇軍の戰鬪を有利に展開せしめた殊勳の吉武少尉は本年九月一日附をもつて任官したばかりの陸軍士官學校出の青年將校で、過ぐる三間舗の激戰には首筋に敵彈を負ひながらも奮戰を續けたといふ豪勇な青年士官で部下の信望を一身に集めてをり目下野戰病院において治療中であるが生命には別條ない

滄州縣城一番乘りは田巻隊

【滄州廿五日發國通】滄州縣城一番乘りは津浦線左側から進擊した田巻隊であつた、田巻和吉隊長は鳥取市の出身、士官學校第三十七期生である

艦載機敵前着水　僚機の航空兵を救助

【上海廿六日發國通】廿五日午前の江陰空襲に參加した大木、山口兩一等航空兵は敵の高射砲彈を受け歸途につかんとした際江陰砲臺上流に不時着水のやむなきに至つた　兩兵は筏を組んで揚子江上を漂流してゐたが、これを發見した軍艦○○艦載機は決然救援に向ひ不時着機を燒却した後、兩航空兵を筏から救け艦載機に移さんとした際陸岸よりする敵機銃彈を浴び山口航空兵は不幸戰死したが、大木航空兵は首尾よく救助され軍艦に歸還した、右敵前救出を行つた艦載機の搭乘者の氏名は報告未着のため不明であるがその勇敢且つ周到なる救援は○○基地の勇士達を感激せしめてゐる

上海の金融愈よ逼迫

財界混亂は必至　赤化傾向顯著となる

【東京國通】廿五日某所に達した支那財界に關する情報によれば、支那事變發生以來南京政府は法幣五千五百萬元を增發したが、依然金融は逼迫狀態で、一方預金引出し制限は一般民衆の通貨死藏に拍車をかけてゐる、外銀筋は何れも資金放出を手控へてゐるが法幣不足のため上海で外貨を賣つて支那ドル買ひを行つてゐる、これに反し奥地ではインフレ傾向が見え少數の大都市における政府系銀行預金を目的とする以外は上海に對する送金を許可せざる旨の命令を發し、奥地よりの資金の流失を防止併せて資金の海外流失防止に備へてゐる、今後日支交戰狀態が六ケ月以上に亘るならば上海における財閥系銀行は危機に陷つて上海財界の混亂化は到底免れるを得ず南京政府に對する掣肘力を漸次喪失することは必至であるその結果南京政府は比較的穩健な勢力の支持を失つてます〳〵赤化の度を增すに至るであらう

列國傍觀態度に

必死蔣介石焦り出す

【上海廿五日發國通】二十四日蔣介石が外人記者との會見で示した態度は、表面強がりを言つてゐるものゝ自國の敗戰につぐ慘敗に苦惱を見せ、日支事變に一日も早く列國が干涉せんことを哀訴し、列國が今日まで支那に對して採り來つた傍觀的態度を恨むが如き口吻を洩したもので、依然今月に至るも目が醒めず、以夷制夷政策の眞意を露骨に示してゐる、しかして戰局の發展とゝもにます〳〵頻繁となりつゝある蔣介石の外人記者との會見や又在外使臣を總動員して列國の介入干涉を誘致せんと必死となつてゐる點など何れも蔣介石の焦躁ぶりを如實に物語るものといはねばならぬ

南京は火の海　制空權を完全に掌握

【上海廿五日發國通】艦隊報道部午後九時半發表　一、我海軍航空隊は廿五日午前に引續き午後再度南京空爆を敢行し、和田鐵二郎少佐麾下の白相定男大尉ノ率ゆる部隊は午後四時五十分頃下關、江邊停車場及び下關東砲臺を爆擊してこれを燃燒せしめたる上敵の軍事中樞機關軍政部に巨彈を投じてこれを見事に粉碎した、ついで田中一大尉の指揮する部隊は午後五時頃南京上空に達し、交通兵站、兵工廠、江浦停車場（揚子江北方）軍需品倉庫及び各防空砲臺に爆擊を加へ、午後二回にわたる空爆で南京全市は黑煙濛々天に沖した、本日の我空爆に敵は高角砲を盛んにあびせたが敵機は全く姿を現はさず、我方部隊は悠々上空を旋回、亂舞して完全にその任務を果し敵の首都南京の制空權は確實に我が手中に收められた

人影もなく南京は死都　高橋大尉語る

【上海廿五日發國通】廿五日午前の南京空襲に奮戰した高橋赫一大尉は語る　午前十一時頃南京上空に達し市政府および黨部をやつゝけたが、敵機は一つも影を見せず紫金山上斷雲の中に浮ぶ南京の絕景をめがけて悠々と爆擊して來た、南京は上から見るとヒッソリとして人影もなく死の都となり各所にわが空爆の黑煙が濛々としてゐるのみであつた

娘々河突破　敵を追擊中

【天津廿六日發國通】天津軍司令部午前九時發表　津浦線方面のわが第一線部隊は、廿五日午後五時概ね娘々河南側の線に進出、續いて南方に向ひ敵を追擊中

滄洲南方進擊　捷地鎭を占領

【東京國通】二十六日午前十時二十分陸軍省發表　津浦線方面に作戰中のわが軍は二十五日午前十時滄州南方八キロにある捷地鎭を占領せり、なほ同方面に對し敵は逐次その兵力を增加しあるものゝ如く諸情勢を綜合するに新たにこの方面の總司令として馮玉祥の任命をみたるものゝ如し

故田代軍司令官靈前に　捷報を報告

【天津廿五日發國通】駐屯軍では軍司令部高級副官の名をもつて廿五日佐賀市水ケ江町に寓居する前駐屯軍司令官田代皖一郎中將未亡人雪江夫人に宛左の如く北支戰線の捷報を發し故中將の靈前に報告するところあつた　北支方面のわが軍は廿四日相前後して保定および滄州の堅陣を完全に占領し、續いて敵を追擊中なり　謹んで田代閣下の靈前に報告す

その日〳〵

□　強心臟の蔣介石外人記者團に訴へる、戰線敗退すでに決定的なのに

□　上海經濟界の混亂も愈よ決定的となる、共產派に統制して貰つてはどうか

□　天津にひらく戰捷祝賀、これはまさに明朗風景の最たるもの

□　北支の肅正概ね完成近し、さて全支那の肅正成るはいつの日か

□　秋雨冷氣を加へて去り、爽やかに明るく平和な日曜日は此處にある

全滿の若人一堂に 絢爛！新人跳躍の秋

けふ白菊小學校屋內運動場で 全滿洲國體操選手權大會

大滿洲帝國體操協會主催第一回全滿洲國體操選手權大會は連日の降雨で屋外擧行不可能となり二十六日白菊小學校屋內運動場に於て盛大に擧行された、午前九時新京、奉天、安東、哈爾濱その他全滿各地の選手三百五十余名自信のほゝゑみを含みつゝ入場、平野保健司體育科長の開會の辭、皆川會長の挨拶、審判長吉林高等師範教授茂木壽作氏の競技上の注意あり一同の潑剌たる建國體操によつて大會の幕が切られた、日頃の練習に均整された隆々たる體軀に健康を誇る面々名譽ある第一回の選手權を把握せんと揮身の力と意氣に燃へた鮮やかな競技は第一部高鐵棒、第二部跳轉第三部高鐵棒、第四部跳轉、小學校徒手、中學及一般徒手第一部跳轉、第二部高鐵棒、女子第三部跳轉、第四部低鐵棒と活潑に演技された【寫眞は(上)全體操選手のマスゲーム、(下)高鐵棒】

防空協會主要支部 各市公署に移管

きのふ理事會で決定

新京防空協會では二十五日午後二時より軍人會館に於て理事會を開催し星野理事長、徐關口各理事、平野幹事、高木主事等出席、康德五年度事業計畫及び豫算原案に就き審議したが
一、防空施設の基本的調査に關する件
二、防空思想の普及に關する件
等の具體的方針を決定のほか明年度にたては奉天、安東、哈爾濱、新京等の主要都市支部を協會より各々市公署に移管することを決定した、この支部移管は防空施設の急務たるに鑑み直接行政執行機關として之に當らしむる方針に基くもので注視される、なほ大黒河、牡丹江等は現狀のまゝ防空協會支部として萬全を期す筈である

鐵道總局警務局の滿洲國移管

十二月一日を期し實行へ

鐵道總局警務局の滿洲國移管については支那事變の發生によりその實現は多少遲延するのではないかと觀測されてゐたが、總局では現下非常時局に際し斯る既定事項を徒らに遲延せしむることは圓滿なる業務の遂行に支障を來す虞れがあるので万難を排して豫定の如く本年十二月一日を期しこれを實行すべく着々準備を進めてゐる、而して右移管に伴ふ一部總局職制改革ならびに人事異動、北ヶ事務局設置に伴ふ人員整備に關しては諸般の事情により延引を許さざるに至つてゐるので目下北支にある宇佐美理事の歸任を待つて正式に決定、遲くも本年中には實現を見るものと豫想される

木材積卸中の苦力慘死す

廿六日午前七時頃鐵道北製氷會社前新京驛東扱所構內引込線に於て苦力數名が新京製材所の四間材松丸太原木積藏の貨車より積卸作業中貨車の支柱が折れて突然右積載木材八本が崩れ落ち作業中の國際運輸常傭苦力山東省生れ于士富（三九）はアッと言ふ間に下敷となり慘死、屆出により新京署司法係岡巡査部長が檢證した

土砂拔取引 勵行す

奥地糧棧通達

雜穀の土砂拔取引申合せに關する大連重要物產取引人組合委員會は二十五日午前十一時より取引所で開催、土砂拔取引は品質改善の上からも贊成すべきであるとて異議なく決定、實施は新穀物に對し今後直ちに行ふを可とするといふに意見一致した
なほ大連側としては各地の邦商間に雜穀土砂拔取引申合せをなすのみでは直ちに效果を擧げ難いから、滿商（糧棧）にも邦商と歩調を揃へるやう慫慂すべきであるとし奥地側に對しその旨通達することゝなつた

井上鄉軍會長から

植田大將に感謝激勵電寄す

大日本帝國在鄉軍人會長井上大將は廿五日午後關東軍司令官植田大將にあて左の如き感謝激勵電を寄せた
貴軍將兵は不眠不休、萬難を冒し天嶮を突破し赫々たる戰果を擧げ今や北支諸要衝を占據す、その忠誠勇武誠に感激に堪えず、こゝに閣下ならびに御麾下將兵各位の武運長久を祈り戰死傷者に對し萬腔の同情を捧ぐ三百萬會員は應召の準備、銃後の後援に遺憾なきを期す御安意を乞ふ
これに對し植田軍司令官は鄭重なる謝電を發した

皇軍の武運長久祈願祭

【東京國通】全國神職會、皇典講究所外數團體主催の皇威宣揚、武運長久祈願祭は二十五日午後一時九段の軍人會館で盛大に擧行、獻饌、修祓の式について困苦缺乏に耐へつゝ第一線に奮戰する將兵の奮鬪に銃後の感謝赤誠を捧げ軍事講演があり、有馬大將の發聲で萬歲を齊唱散會したが、上海方面派遣軍總指揮官松井石根大將夫人、將兵家族數千名參列祈願祭は莊嚴を極めた

永住を願出る 在留支那人

【東京國通】支那事變勃發以來警視廳では在京支那人の保護に努めてゐるが、その內には祖國に歸つても橫暴な軍閥に苦しめられるだけだから東京に永住出來るやうにして貰ひ度いと願出るものも少くない、事變勃發に伴つて歸國したものは留學生の大多數を除けばこれ等は僅か四百名位で留學生三百名、生業を營んでゐるもの約二千名、計二千三百名といふ多數の支那人は東京に留つてゐる、留學生は故國からの送金の杜絶えるのを心配、歸國したものだが職業人はいづれも日本の風土と日本人の親切に感謝の生活を送つてゐる

全滿記者聯盟 慰問使第二陣

廿八日新京發現地へ向ふ

全滿記者聯盟から第二回慰問使として察哈爾作戰軍將兵慰問に寒河江弘報協會理事、細野奉天日日社長、窪田撫順新報社長の三氏が二十八日午後二時十分新京發列車で大連經由現地に向ふ

ビギン驛長等 銃殺

反革命の罪名

極東における鐵道從業員反革命分子の大量銃殺は依然續行されつゝあるが、最近又復ウオロシーロフ・ウスリスクにおいてビギン驛長クリメンコM・A以下廿名は反革、暗殺間諜の罪名により銃殺されしこと判明した、なほ右廿名中に半島人三名が含まれてゐる

臨時種痘

一、二日執行

滿鐵附屬地臨時種痘は十月一日二日兩日每日午前九時から午後三時まで祝町滿鐵衞生隊で執行する

全滿軍用犬訓練競技大會に 新京出場犬

滿洲軍用犬協會主催全滿軍用犬訓練競技大會は十月二日三日兩日に亘り奉天に於て開催することに決定したが新京支部からはメリー號（吉谷茂）サリー號（平井清）ゲリー號（戶田龜雄）の三頭が出場することに決定した

墺國總領事 百圓を獻金

【東京國通】在東京オーストリー總領事エルンスト・サベリー氏は廿五日金百圓を海軍省に獻金した、サベリー總領事は七月廿日賜暇歸朝を得ポツダム號で歸國の途次上海に立寄つたが、其中戰爭が始り本國から賜暇取消命令が來たので再び任地の東京へ歸へらうとしたが、上海に積上げた荷物が交戰區域の中にあるため入手出來ず身ひとつで東京に歸つて來たが、九月十五日なくなつたものと諦めてゐた荷物をわが海軍が取纏め何一つ失はず丸の內の同總領事館に屆けられた
同氏はすつかりわが海軍のこの親切に感激し「僅だが上海で戰ふ海軍將兵を慰めて下さい」と獻金したものである

日暹國交五十周年

廿六日華族會館で記念式を擧行

兩國外相祝電交驩

【東京國通】明治二十二年帝國とシャム國との間に日暹修交宣言を取交して以來本年をもつて五十周年に當り、その間東亞の兩獨立國が敦厚なる友交關係を持續して今日に至つてゐるので修交宣言取交しの日たる九月廿六日を期して日暹國交五十周年記念式を催すことゝなり、東京では同日夜六時より華族會館において政府より近衞首相、廣田外相シャム國よりチューネチ公使民間側よりシャム協會長細部長景子爵等朝野の名士約三百名が參列の上盛大にこの嘉き日を壽ぐことゝなつた、またシャム國においては日暹國交の先覺者山田長政の銅像建設地の地鎭祭を擧げることになつてゐる、なほこの日を祝して廣田外相とシャム外相プラデット氏との間に祝電の交驩を行ふことになつた

在哈滿人記者 演藝純益獻金

在哈滿人記者協會では在支皇軍慰問獻金募集のため過般來協會主催のもとに演藝大會を開催しつゝあつたが今回右純益金一千四百八十二圓十錢を獻金した

寫眞機窃取專門の 新版"內鮮一如"

新京署谷本刑事に夫々捕ける

去る十四日午後五時三十分頃吉野町三丁目喫茶店プリンスに於て滿洲採金會社拔衛員市倉德一郎氏（二五）が何者かのために寫眞機時價百五十圓を窃取され屆出により新京署谷本刑事によつて犯人捜査中であつたが、東二條通某質店に於て右贓品を發見、犯人の人相等判明したので寫眞機店質店に手配中廿四日午後一時頃東二條通三四大黒屋寫眞機店に寫眞機卅圓で入質の質札を賣却した擧動不審の男を逮捕取調べの結果右は本籍北海道川上郡弟子屈市街番外地住所不定神氣市夫（二〇）で喫茶店プリンスの犯行の外平安南道生れ金明順（二〇）と共犯の旨自白した、同刑事は共犯逮捕のため二十五日午後五時頃三笠町郵便局前を張込み中折柄寫眞機を持參して通行中の擧動不審の半島人を誰何したところ矢庭に逃走したので追跡同町二十五番地附近で追ひつめ逮捕したが犯人は金明順で携帶の寫眞機は二十五日午後四時吉野町二丁目三八饅賣所で窃取した旨自白した、尙餘罪につき嚴重取調べ中である

茶を喫みら午一稼ぎ

「寶山」開店を前に 店旗入魂式

發路の一角に白堊八層樓の堂々たる威容を誇る全滿一の大百貨店寶山は此の程工事竣工準備整ひ三十日から華々しく開店する運びとなつたが開店に先だち店主前田伊織氏以下全店員は二十六日午前九時打揃つて新京神社を參拜嚴かなる店旗の入魂式を擧行した（寫眞は入魂式）

長春兩級中學 運動會延期

吉林省立長春兩級中學校の第三回運動會は二十六日午前八時半から校庭に於て擧行される筈であつたが數日來の雨天の爲めグランドが荒れてゐるので二十八日に延期された

音樂親話會

滿日文化協會では二十五日午後二時から同協會事務所で音樂親話會を開催、滿洲國に於ける音樂に關する諸問題につき種々意見を交換した

高橋農林次官來京

農林政務次官高橋守平氏は廿六日羽田飛行場發特ヲ便で新京に赴き圖們、佳木斯、哈爾濱、黒河、齊々哈爾、奉天等各地における產業事情、移民狀況等を視察、さらに北支に赴き天津、北平を視察、朝鮮經由十二月二日歸京の豫定

北滿皇軍慰問樂 院議員一行來京

北滿派遣軍隊慰問衆議院議員長野綱良氏ら十三名の一行は二十八日午後九時三十六分着京濱線で來京する

兒玉滿航副社長

二十五日午後六時二十分着列車で來京した滿洲航空會社副社長兒玉常雄氏は二十六日午前十時發列車で歸任した

電業退任重役の 離別式擧行

滿洲電業の退任十四重役離別式および離別宴は二十五日定時總會終了後午後二時より同社三階大廣間にて盛大に擧行された、新京本社ならびに支社々員約一千名參會し、須藤文書課長の開會の辭に開式、社歌齊唱、退任重役代表吉田前社長の挨拶、社員代表岡雄一郎氏の送別の辭を終り離別宴に移つた、一同乾盃の後、退任重役より交々挨拶あり、電業ブラスバンド伴奏にて「螢の光」を合唱最後に退任重役萬歲（中村俱樂部理事長音頭）および滿洲電業萬歲（吉田前社長音頭）を三唱し解散した

電業重役 辭任挨拶

滿洲電業第一期事業完成を機に辭任した入江副社長始め高橋仁一、孫徵、王聘之、岡村金藏の各重役は辭任挨拶のため打ちつれて二十五日午後來社した

吉田前社長離京

前滿洲電業社長吉田豊彦氏及び雨宮技監は二十六日午前十時發列車で日滿各界代表ならびに電業社員等多數に見送られ離京した

立教雪辱 對慶應二回戰

3―2

六大學リーグ立教對慶應第二回戰は二十六日午後零時五分から神宮球場で擧行、三對二で立教雪辱す
バッテリー 立教―石田、成田 慶應―中田、櫻井

スコアー

立教	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
慶應	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

人事往來

着京

▲日高長次郎氏（本溪湖煤礦公司）二十五日來京ヤマトホテル
▲淺田勇氏（會社員）同
▲金生莊路氏（昭和製鋼所）同
▲窪田秀雄氏（會社員）同
▲兒玉秀雄氏（滿航副社長）同
▲上原七之助子 同
▲東鳥善吉氏（日滿パルプ）同
▲鮫島桃年氏（同）同
▲山口武吉氏（三和ゴム）同國都ホテル
▲村椿順氏（滿蒙毛織）同
▲汁川德之助氏（鐵山）同
▲田井信行氏（千代田生命奉天支部長）同
▲愛甲一氏（滿鐵）同
▲堀川廉吉氏（東亞土木）同
▲鹽澤茂氏（興銀）同
▲日下淸擬氏（營口商工會議所）同
▲林田昌司氏（鑛業）同富士屋
▲川口七十郎氏（官吏）同
▲鈴木彌太郎氏（同）同
▲津田重明氏（會社員）同
▲田村喜代治氏（同）同國際ホテル
▲中澤武次氏（同）同
▲池田芳三氏（同）同
▲吉村守氏（滿鐵）同
▲牧野觀禪氏（官吏）同

出發

▲筒井直太郎氏 二十五日發大連へ
▲高オ碧雄氏 同
▲西田秀雄氏 同
▲高橋日出太郎氏 同
▲市川宗助氏 同奉天へ
▲西依六八氏 同
▲吉田元助氏 同
▲廣瀨尙一氏 同
▲堀義雄氏 同
▲筒井英夫氏 同
▲工藤繁次郎氏 同
▲大西正弘氏 同
▲與津時馬氏 同
▲横田都成氏 同撫順へ
▲高瀨誠一氏 同吉林へ
▲福永美保氏 同
▲園吉喜一氏 同
▲堤八郎氏 同西安へ
▲笠原修二氏 同延吉へ
▲柴山正男氏 同ハルビンへ

カフェー松竹

新京三笠町に堂々威容を誇るカフェー松竹は內外に亘つて大改裝中のところ此の程竣工したので二十四日から華々しく開業午後五時から同業者其他各方面多數を招いて披露の盛宴を張つた

あす（二十七日）

▲市民敎化講演會（新里貫一氏講演）午後七時半、白菊會館
▲友の會友愛セール受付締切
▲秋季第三次競馬第五日

【今晚の主なる演藝放送】
▲八・一〇日曜特輯ニュース演藝▲八・三五祝賀交換放送（京城）安濟州外▲八・五五講談「那須與市扇の的」（東京）西尾魯山

時代劇第一主義　躍進圖る日活

日活では先頃京都撮影所會議室において企畫會を開催、森田社長、逢坂會長、根岸多摩川所長、藤田京都所長、曾我總務、増田支店總務、松山宣傳部長等出席、當面の諸問題に就いて討議を行つたが決定せる事項は次の如し

一、阪妻、千惠藏、轟等の大スターの參加と傑作の連發で最近時代劇は大いにハリキツてゐるが今後も益々時代劇第一主義を標榜して時代劇陣の强化に努める

一、東西連絡の圓滑を計り、更に營業企劃を監督する重役會の直屬機關として監察部を東京本社内に新設、顧問辯護士小田美奇穗氏を部長としてこれに當らしめる

尚その席上同社の新春大作が種々檢討せられ近く發表する事となつた、右に就いて森田日活社長は語る

時代劇部が好調にあるので今後專ら時代劇の强化に努める筈です、監察部は東西連絡の緊密化と營業製作の全面的な監督を行ふもので未だ各社に設置せられたる事のない新機關でその構成陣容の詳細は近く發表出來ると思ひます

「モスコーの夜は更けて」到着

「頬やけ」、「あかつき」、「ジャンダーク」の三大作を出して、獨乙映畫界のためにフオルストと共に氣を吐いてゐるグスタフ・ウツイツキイがハンス・アルバースを主役に完成した「モスコーの夜は更けて」原名「サヴオイ・ホテル」が東和商事に到着した

これは、ウツイツキイのよき協力者である名手ゲルハルトメンツエルがシナリオを書卸したもので、大戰前のモスコー、サヴオイ・ホテルに起つた獵奇とロマンスの犯罪事件を描き、アルバースの他、ブリギツテ・ホルナイケーテ・ドルツシユ、ルネ・デルトゲン、グスチイ・ヒユーバー等が助演するもので、ウフア今年度の大作の一つである

海外映畫短信

▽維納の國立オペラのスタアであるハンガリイ生れの女優アイロナ・ハイマシイは渡米と同時にロナ・マンダースと改名して、メトロ映畫に出演することになつた

▽ヴアージニア・ブルースはウオーレス・ビアリイの相手役として『プリムストーンの惡人』に出演する筈、監督はJ・ウオルタ・ルーベンである

マドリッド最終列車

△パラマウント作品、ルウ・エアース、ドロシイ・アムール、ギルバート・ローランド、カレン・モーレー、ライオネル・アトウイル、ヘレン・マック、ロバート・カミングスの共演する映畫で、動亂の最中にあるマドリッドを背景と—、こゝからヴアレンシアに向つて發車しやうとする最後の列車に避難する人達—その中には政治犯もおり、新聞記者もおり、男爵夫人もゐる、そして更らに限られた人員に阻まれて乘車出來ないでゐる人達もゐる、さうした人達が脫出の機を狙つて相爭ふ中に、愛人を救はうとして自らを犧牲にする男の悲劇が綾となつて彩りをそへる、ボール・ハーヴエイ・フオツクスとエルジー・フオツクスのオリヂナルをルイ・スチーヴンスン、ロバート・ワイラーが協力脚色、監督にはジエームス・ホーガンが當つてゐる、豐樂劇場廿七日封切

豐樂劇場では十月一日から他館に率先して二本立興行を實現することになつた、料金も普通五十錢を標準として煩雜な編成を排して時間的にも餘裕のある興行方針をもつて進む意向だとある▼先づその最初が「巨人ゴーレム」「たくましき男」第二が「風雲の歐羅巴」「北支の空を衝く」などであるが、この方針は迎へられるであらうと思はれる▼長い時間を割いて疲れる程の寫眞を見てゐる程暇のある人は、さう澤山にゐない筈、外畫輸入制限など喧しく騷がれてゐる最近でもある、この嶄新な改革に賛意を表して置かう▼帝都の「空驅ける戀」（メトロ）は例によつてスターヴアリユウに富む通俗な興味を狙つた娛樂品、「或る夜の出來事」を骨子にこれに澤山なお膳立を加へて、アレヨ〳〵とどたばた騷ぎの中に見終つて仕舞ふ、只見てゐる分にはいゝが毒にはなつても藥にはなるまい、番組として「我等の仲間」など組むには良心的に言つて一考されるものである

千鳥の千成いやよくしやべるの何のつて、自ら稱して「立て板に水を流すが如し」といふだけのものはある、一座寂として他に發言者無く全く「お客さんは一人なんですか？」と言はれても何とも言へぬ位のものであつた、それでも氣分が乘らないとだまり込んでゐることもあるといふから確かに異色ある存在に違ひない

月曜　丁巳　赤口　成　危宿
九月廿七日　舊八月二十三日

●一白の人　運氣向上を呈す心配顧慮せず進むに吉なり　甲と庚と辛が吉

●二黑の人　斷崖に立ちて谷底を見下し引入らる思あり　丙と壬と寅が吉

●三碧の人　運途平穩なる日勞力を費す丈の報あるべし　乙と丙と丁が吉

●四綠の人　動もすれば逆轉せんとする兆あり守靜肝要　甲と丙と坤が吉

●五黃の人　報復少なくとも勞苦を厭はず精勵すべき日　亥と壬と寅が吉

●六白の人　口約に依りて後日に迷惑を生ずることあり　丙と午と亥が吉

●七赤の人　熟慮再考は過ちなきも迂濶に事を謀れば凶　丁と酉と亥が吉

●八白の人　人を頼めば其頼み甲斐なきに懊惱すべき日　甲と辛と艮が吉

●九紫の人　小を積みて大を成すの心掛け肝要たるべし　乙と丙と壬が吉

○廣告の御用命は……電話三三三〇〇番へ○

白い天使（禁上映上旗）

林房雄作　吉田眞里畫

（一〇三）

嫖（三）

『なにか、おこつたんでせうか？』

『え、そうなの』

弘子とならんで、ヴエランダに腰をおろしながら、史子は、弘子の顔をじつとのぞきこむやうにしながら

『あんた、驚いてはいけない事よ』

『…………』

『あのね、秀夫さんに、結婚問題がおこつてゐるの』

『まあ！』

海が、空が、水平線の上の島影が、一時にゆらぐやうな氣がした。

『しかも、それが田中の陰謀なのよ』

と、史子は、せきこんで續けた。

『だから、あたし、どんなことがあつても、反對しなければと思つて、やつてきたんだけど……こまるわね……こまるわね、秀夫さん、なにも知らずに田中にあつたら、ひどい目にあはされるかも知れないわ』

沖には、風がでてゐるのか三原山の煙が、右になびいてみだれてゐた。

秀夫は、朝からかけまわつて、兄の田中をさがしたが、二時すぎになつて、事務所に顔をだしたのを、やつとのことでつかまへることができた。

『やあ、おまへか？もう、からだはいゝのかい？』

秀夫の顔をみると、氣のならない調子でそんなお座なりをいつた。

『朝から、兄さんをさがしまわつたんだが、それで、たいして疲れないところをみるともう、すつかり丈夫になつたんだと思へますが……』

『それは、皮肉のつもりかい？……なにしろ、おれは、いそがしいんだ。いつでも、お前の都合のいゝ場所にゐるといふわけにはいかないよ』

『兄さんのいそがしいことはかねて存じあげてゐますよ。——だから、手つとり早く話しの本題に入りますがね、ぼくは、おかげで、からだもなほつたので、いよいよ獨立したいと思ふんです。

て、例の遺産をわたしてもらひたいと思つて、今日やつてきたんですが』

『冗談はよせ！』

『なにが、冗談です？』

『そんなことをいへる義理かい？……第一、お前は、一年の義務勞働を滿足に終つてゐないぢやないか。

しかも、あのやうな事件をひきおこしてさ——ぼくが奔走しなかつたらお前は刑事上の罪人だぞ。今ごろは、刑務所の中にゐるはずなのだぞ。……からだが、なほつたから、遺産をひきわたせなどと、よくもそんな恩知らずな、虫のいゝことがいへたものだ』

『よくわかります。その點は、ぼくもよく考へたのです。

だから、御恩報じの意味で、ぼくは遺産の全部は要求しないつもりです。

半分でいゝのです。

いや、四分の一でもいゝ。

手紙にもかいたやうにぼくは自動車を二臺だけかつて、それで獨立しようと思つてゐるのですからそれだけの費用がでれば充分なのです。

……兄さんにとつて、ぼくが、どこまでも厄介な弟であることはよく承知してゐますだから、これ以上は、もうめいわくをかけないつもりです。

父のきめてくれた額の四分の一を渡してくれゝば、それ以外なにも要求しません』

貸家御案内

本日の空家

◇興安通一二家賃二七圓二室住宅向・家主喬日基市昌平街二二三電話②一四六六

◇梅ヶ枝町三丁目一四家賃二七圓一室アパート・家主梅田梅太郎梅ヶ枝町三・一四電話3三二八九

◇同番地　家賃二五圓一室アパート・家主同人

◇西朝陽胡同六〇五家賃六〇圓敷地約二〇〇坪三室住宅向・家主田邊西朝陽胡同六〇五

◇百　街五一〇交通部裏家賃三八圓三室住宅向・電話②二六五一に問合セアリ度

○御問合は直接家主へ願ひます○貸家貸間掲載御希望の方は當所へ御一報下さい

電氣御相談

◎屋内電氣工事の設計監督は無料で致しますから相談所を御利用願ひます

◎御常用家電燭で會社の營業當局に依頼し難いことが御座います場合には御遠慮の爲に御斡旋致しますから御心安く御相談下さい

◎其他廣告サインの考案設計職業用電熱の採算・家庭用電氣器具の選び方等に就ての御相談に應じます

電業支店　電業相談所　電話3 六五一六 二三五一

新京日日新聞
朝刊

わが軍の猛追撃に津浦線の敵總崩れ！

戰意全く喪失、逃げ足速し

【滄州廿六日發國通】廿五日午後滄州南方八キロの娘々河に據つて抵抗する敵を一氣に擊破した長野部隊は敗走する敵を更に猛追、一方赤柴部隊は運河西側に、沼田部隊は津浦線左側の殘敵を驅逐しつゝ依然進擊を續けてゐる、かくして滄州陣地を死守して彈丸も射ち盡し食糧も缺乏した敵軍は戰意全く喪失して憩ふどころか逃げる途々「日本軍には到底抵抗し得ぬ」と民衆に弱音をはきながら命からがら日に夜をついで敗走又敗走、津浦線沿線の敵軍は滄州落城によつて總退却の一途をたどるものとみられる

日本軍には到底抵抗し得ぬ

河間、獻縣、阜城を一齊爆擊

【天津廿六日發國通】廿五日の暴雨にひきかへてカラリと晴れた廿六日午前九時中富部隊は全力をもつて中部戰線における敵の根據地河間、獻縣を爆擊すべく勇躍出發した、笹尾部隊の〇〇機〇機は隊長自らこれを率ゐて秋晴れの河北平野を南下、午前九時四十分一齊に爆彈を投下した、さらに倉持隊の〇〇機〇機もこれに續いて十時十分河間に爆擊を敢行した、再度にわたるわが軍の大爆擊は敵の根據地を物凄く粉碎攪亂し、敵に莫大なる損害を與へた、保定、滄州すでに陷ち浮足立つた支那軍は中部戰線に總崩れの態である

【〇〇にて廿六日發國通】河間、獻縣と中部戰線における敵の根據地に對して猛烈なる空爆を敢行したわが航空部隊はさらに遠く敵の後方攪亂を試みた、島谷部隊の〇〇機は〇〇機編隊にて島谷隊長指揮のもとに遠く阜城に至り午前十時半頃中部戰線における敵の心臟部を爆擊したわが爆擊の威力物凄く敵は大なる損害を受け全く混亂に陷つた模樣である

沙河橋の敵を攻擊激戰中

【天津廿六日發國通】子牙河左岸地區の敵を猛追中のわが助川、野田、大賀、片桐各部隊は、廿六日午前九時半頃沙河橋（大城鎭西南方凡そ十里）附近の敵を攻擊、目下激戰中

重大時期は今後に　勝つて兜の緒を締めよ

寺内指揮官所感語る

【天津廿六日發國通】北支の二大門柱保定及び滄州が殆ど時を同じうしてわが軍の手中に歸し、平津地方は勿論日本内地をあげて擧國一致戰捷祝賀の氣分が津々浦々まで滿ちてゐるが、廿六日朝記者は陣中新聞記者の資格で特に許されて寺内大將と面接北支皇軍大勝に際しての所感を親しく聞くことを得た、寺内最高指揮官は午前九時愛用のパッカードで司令部に登廳し清凉の氣滿ち、無數のトンボ飛び交ふ窓外を悠然と打ちながめつゝ平常といさゝかも變りなく豪放磊落で語つた

保定、滄州の陷落は天皇陛下の御稜威とわが忠勇なる將兵の勝たねばやまずの大和魂のしからしむるところで充分賞讃に價するが、しかし帝國の所信はさらに宏遠なるところにあるのであつて兵たると民たるとを問はず帝國人民は今後一層嚴に自肅自戒、以て困苦缺乏に堪へる覺悟でなければならぬと思ふ、古諺にもある如く勝つて兜の緒を締めよと漫心を戒しめ皇國の眞面目を中外に知らしめる重大なる時期は寧ろ今後にあるものと考へる

と空に高く祝賀のアドバルーン浮び日本租界の戸毎に日章旗はためき天津市街のさんざめく氣分にひきかへ一瞬襟を正さずには居られない嚴肅な面持ちでグッと口を一文字に結んだが、間もなく溫情を輝く双頬にたゞよはせながらさらにつぎのやうに第一線將士に與ふる慈父の言葉をついだ

この際君等に特にお願ひしたいことは本最高指揮官が「自らの不攝生のために病氣にかゝるやうなことは決してないやうに健康に充分氣をつけて皇國のために盡せ」と呉々もいつてゐたと將兵に傳へてもらひたいことだ、眞の勇士はよく己れを守ることを知らねばならぬ

さうして自ら筆をとつて「堅忍持久」の四字を記者に與へたのであつた

伏見宮博義王殿下

黄浦江上で御戰傷

敢然、驅逐隊を御指揮

【東京國通】廿六日午前十一時半海軍省發表＝伏見宮博義王殿下には第三驅逐隊司令として麾下驅逐隊を指揮せられ重要任務に御從事中のところ、廿五日午後黄浦江遡航中上海日本郵船株式會社浦東棧橋附近の倉庫内に據れる敵を發見攻擊中午後三時四十分頃敵彈の爲め畏くも御左手に微傷を負はせられ、また部下に若干の戰死傷者を生じたるも倍々御奮戰、遂に敵を制壓し當面の御任務を完了せられたり、殿下には御負傷後も極めて御元氣に渡らせられ引續き艦上において指揮を執らせられつゝあり

柳澤副官談

【東京國通】伏見宮博義王殿下御負傷に關して廿六日海軍省柳澤副官は左の如く談話した

廿五日夜第三驅逐隊の戰勝の報告があり、浦東の敵を攻擊、完全に敵を制壓任務完了した旨を驅逐隊司令博義王殿下より御報告があつたが、その際いさゝかも觸れさせられず、その後第〇艦隊側から別の電報をもつて殿下御負傷のことを報告し來り、海軍省では今更のやうに恐懼し奉つたのである、これによつて拜察するに殿下には貴き御戰傷を負はせられながら驅逐隊司令として敢然引續き艦の指揮を御執り遊ばされたことが拜察され、只々感激恐懼の外はない

報道部謹話

【上海廿六日發國通】伏見宮博義王殿下の御微傷につき艦隊報道部は廿六日午後二時廿分左の當局謹話を發表した

浦東側の殘敵は今なほ後をたゝず各國人の建築物の蔭にかくれ、或は便衣を着して江上のわが警備船、共同租界の無辜の居留民や又は上海港出入の各國艦船に對し依然執拗なる射擊を續けてゐる、わが第〇艦隊の艦船は海軍航空隊と協力して日夜監視の眼を放さずこの執拗なる敵に對し膺懲の手を加へてゐるが、廿五日も終日この支那招商局下棧附近および日本郵船東棧附近よりわが艦船に對し射擊を行ひ、わが艦隊は直ちに應戰、この敵を粉碎して沈默せしめた、時恰かも江上警備中のわが伏見宮博義王殿下の親しく御指揮し給ふ第〇驅逐隊も僚艦と協力して猛烈なる艦砲の一齊射擊を行つて見事なる戰果をあげたが、殿下には金枝玉葉の御身をもつて終始最も危險なる艦上に立たせられ、敵彈雨下の全隊員を指揮せられた、同隊の奮鬪は一段と目覺しく忽ち敵の密集部隊を殲滅してこの日第一の戰勳と拜察し奉らせた、この日の敵の射擊は今までの戰鬪中最も猛烈を極め一彈は殿下の御身近々に飛來炸裂して御微傷あそばされたが、御微動だもあらせられず終始見事なる御指揮を續けさせられ、この激戰の後寸暇もなく直ちに〇〇本部に御成り遊ばされた、軍令部總長として夙夜海軍作戰を御總攬あらせられる伏見大宮殿下には過ぎし日露戰爭には軍艦三笠分隊長として親しく彈丸雨飛の中に御奮鬪あそばされ、今次事變には博義王殿下を始め華頂侯、伏見伯御一族あげての第一線部隊御參戰には國民一同とゝもに誠に恐懼感激の至りに堪へないところである

保定、滄州陷落祝賀會

盛大に擧行さる

【天津廿六日發國通】保定、滄州陷落祝賀會は秋晴れの廿六日午後二時より日本租界大和公園で民團、共擁會、在郷軍人分會主催のもとに盛大に擧行された、この日在郷軍人國防婦人會員、男女生徒、一般居留民約七千會場を埋め來賓として寺内最高指揮官および軍幕僚、久保田海軍武官、堀内總領事、支那側より治安維持會高凌霨委員長等出席、定刻開會の辭につぎ國旗掲揚國歌合唱、宮城遙拜の後居留民側の皇軍出動感謝文及び保定滄州陷落祝賀文の朗讀ありこれに對し寺内最高指揮官謝辭を述べ最後に兩陛下萬歳、日本帝國及び帝國陸海軍の萬歳を三唱、同三時過ぎ閉會した

北支經濟建設目標に滿鐵の改組斷行か

【東京國通】二十六日附東京日日新聞に「滿鐵改組案再登場」と題し次の如き改革案が掲載されてゐる

滿洲國産業五ヶ年計畫實行策の進展と北支軍事行動の進捗に伴ふ明朗北支建設等に關聯して滿鐵の根本的大改組と方向轉換の問題が擡頭ししかも相當の實現性をもつてその具體案が研究され、松岡滿鐵總裁はこれに關聯して關係方面と折衝を行ひつゝある模樣である、すなはち先年の所謂沼田案として登場した滿鐵のバラバラ改組案は滿鐵側の大反對にあつて立消えとなつたがこれに對し松岡總裁は改組案は理論としては正しいが時期の問題であつて滿洲における滿鐵の役割が終つた時において行はるべきであるとの見解を持し滿鐵内部の進歩的社員もこれを支持して來たが支那事變の突發による客觀的情勢の急變に應ずるためこの際懸案の大改組斷行が決意されるに至つたものとみられる、しかして松岡總裁の包藏する改組案は次の如く滿鐵の大整理と北支に向つての一大方向轉換を意味するものである

一、鐵道、港灣、汽船、國際運輸、撫順炭坑等滿鐵プロパーの事業以外の傍系會社を滿洲國政府に移讓する

一、右によつて得らるゝ數億の資金を擁して北支に乘り出し北支における經濟産業の建設事業に日支合同の經營を行ふ

といふのがその大綱である、しかして北支の經濟建設の主體としては興中公司等を改組擴大した新機關案が從來考へられて來たが、滿鐵側では建設事業は事變直後速急に行ふ要があり、從つて新機關を作るよりも滿鐵の資本、經驗、技術、人材をこの際利用することが最も能率的であり、且つ妥當なりとの見解を堅持、すでに各方面の諒解を得、最近北支より東上した興中公司十河社長ともこれに關し意見を交換したが、この場合の興中公司の處置については別の役割を考慮してゐる、これに對し十河氏は現地軍當局の意向を酌み獨自の見解あるものゝ如くであるが、松岡總裁の改組案は滿洲國産業五ヶ年計畫と不可分關係を持つために變更不可能との印象を與へつゝあり、この問題の發展は頗る重大視されてゐる

支那側の負惜しみ

【上海廿六日發國通】支那側は滄州、保定の陷落に苦しい負惜みを左の如く述べてゐる

平漢、津浦の兩線保定、滄州の陷落は北方の戰局に當然重大なる影響を及ぼすものである、然しながら兩要點の拋棄は戰略的な退却であつて決してわが軍の崩壞を意味するものではない、長期抵抗にこれぐらゐの損失は悲觀的材料にはなり得ない、目前の挫折を轉じて將來來るべき大勝利に變へるべく官民一致努力すべきこそ今日の問題である

海の荒鷲快哉の亂舞！

各地に縱橫無盡の猛爆擊

【上海二十六日發國通】第〇艦隊報道班發表＝（一）海軍航空隊は廿五日五回にわたり南京の空襲を決行し敵に多大の損害を與へたが、その狀況左の如くである、すなはち第一次空襲は高橋大尉指揮して午前十時五十分頃市黨部、市政府を爆擊粉碎、第二次部隊は午前十一時頃田中大尉指揮して下關を爆擊、第三次は正午頃上海戰の勇士崎長大尉指揮して無電臺、財政部を潰滅せしめ、第四次は午後四時四十五分下關江邊東站、東砲臺、軍政部を、さらに田中大尉は再度第五次空襲部隊を指揮して午後五時交通兵團、兵工署等を爆擊、さらに別の部隊は各防空砲臺および江北車站の軍需品倉庫を爆破炎燒せしめた、本日五回に亘る南京大空襲に敵機は恐れて遂に姿を見せず、たゞ防空砲火を見、旺にわれを射擊したがわが海軍航空部隊は敵陣を縫つて自由自在に南京上空を亂舞、壓倒的に爆擊を敢行した（二）寺島大尉の指揮する海軍航空部隊は午前十時卅分頃江陰要塞を爆擊し、更に上流三十哩に假泊する巡洋艦を爆破炎上せしめた（三）田中中尉、西岡中尉等の指揮する部隊は本日終日に亘り江南の秋空に銀翼を輝かせながら閘北各陣地の敵陣地に對する猛烈なる爆擊を決行した（四）〇〇戰隊は本日黎明、黄大　島および虎頭島（浙江省溫州南方海上）を射擊しわが陸戰隊は疾風の如く上陸攻擊、午前八時頃兩島を完全に占據し敵の監視所屋上高く軍艦旗を飜した

【東京國通】二十六日午後一時四十五分發表海軍省副官談＝二十五日我が海軍航空部隊の活動左の如し（一）南京空襲―〇〇海軍航空部隊は前日に引續き午前、午後連續五回に亘りそれぞれ〇〇機をもつて南京を空襲し、軍司令部、交通兵團、放送局、各防空砲臺、無電臺などを爆破しこれに莫大の損害を與へたり（二）廣東方面の空襲＝〇〇海軍航空隊および〇〇艦隊所屬〇〇機は前後二回に亘り廣東方面を空襲し、白雲航空學校、虎門飛行場、軍官學校を爆擊しこれに多大の損害を與へるとゝもに、岐山上流において敵砲艦一隻を爆擊しこれを擱坐せしめたり（三）廿六日の南京空襲部隊中の二機は南京上空において敵彈のため壯烈なる最期を遂げ、他の一機は江陰附近に不時着し搭乘者一名は僚機に救助されたり

【上海廿六日發國通】南京政府の國家通信機關たる中央通信社南京本社ではわが海軍航空隊の昨日の南京空爆に際し爆彈三個を喰つて家屋を全壞、殆ど通信發行困難に陷つたが本日各新聞社に「應急處置をとつて依然通信發行は繼續する」旨の悲壯な通電を發表した、なほ中央放送局も爆擊されたので新しく金陵放送局（XGN）をして放送に當らしめることゝなつた

海口砲台を海空より爆擊

【香港廿六日發國通】わが海軍機は廿六日午前十時海南島海口上空を飛翔、ついでわが軍艦〇隻港外に現れ、海空呼應して海口砲臺を爆擊し敵に大打擊を與へ引揚げた、またこれより先き午前零時半及び午前三時半の二回にわたりわが空軍は廣東の軍官學校その他軍事機關に爆擊を加へて歸還した

江灣鎭砲擊開始　勞働大學附近に命中

【上海廿六日發國通】〇〇部隊の山田部隊はいよいよ廿六日午前十時一齊に砲門を開き敵軍が死守する堅壘江灣鎭に向つて砲擊を開始した、一彈また一彈見事に命中わが〇彈の威力に江灣鎭勞働大學附近には黑煙濛々と上つてゐる

山田中尉負傷

【上海廿六日發國通】二十四日午後北斎涇附近にある劉宅行包圍陣右翼鵬森部隊山田部隊に對し敵五百餘の猛烈な逆襲あり、わが軍は豪雨を衝いてこれを邀へ擊ち敵中の水田で白兵戰を演じ二時間餘にしてこれを完全に擊退した、この戰鬪において敵兵八名を薙ぎ仆し奮戰中の部隊長山田春一中尉は胸部に敵彈二發を受け名譽の負傷をしたほか死傷十餘名を出したが、敵は遺棄死體六十を殘して敗走した

大丸房攻擊

【上海廿六日發國通】二十五日の鵬森部隊潘涇クリークの戰鬪で中島部隊の工兵一等兵野田米吉氏は名譽の戰死を遂げた、一方石井部隊の大島部隊は二十四日以來大丸房西方の敵を攻擊中であるが、同方面の敵陣地は日露戰役の二〇三高地にも比すべき堅壘で目下彼我激戰中である、この戰鬪において今までに判明せるわが方の損害は西一等兵の戰死を見たが、敵の遺棄死體は實に五百に達したほか百六十師中隊旗一旒、チェッコ式機關銃三十餘挺、實彈二萬三千發、拳銃三挺を鹵獲した、なほ同部隊の一部は二十六日早朝から無電臺方面の敵を攻擊中である

便衣隊二名逮捕

【上海廿六日發國通】虹口および楊樹浦地域に財産を殘してゐる外人に對しわが總領事館においては廿六、七兩日を限り財産の搬出を許可したところ廿六日正午頃ガーデンブリッヂにおいて某外人の引率し來つた苦力のうち二名の便衣隊員を發見し警備中の憲兵隊員が逮捕せんとしたところ一名はやにはに逃亡河中に飛び込んだ、彼等は浦東にある支那軍隊の關係徽章を所持してゐる便衣隊なること歴然たるものがあり、わが軍後方の偵察を目的としたもので逮捕した二名は目下憲兵隊において嚴重取調中である、なほ右事件により總領事館では今後當分支那人苦力を虹口地區に入れぬことにした

敵機一機を擊墜

【上海廿六日發國通】廿六日午前二時四十五分頃わが揚子江方面陣地ならびに江上艦隊を空襲し來つた飛行機の内一機はわが陸海双方よりの防空砲火のため擊墜され、機體は江灣方面に墜落、搭乘者はパラシュートで飛び降り楊樹浦裕豐紡東方に着陸したので我が方では直ちに之を逮捕した

支那兵卅名投降

【上海廿六日發國通】去る二十三日夜薔里にある山田部隊に約三十の敵が闇夜にまぎれて敵陣地を脱し投降して來たので、直ちに飲食物を供し優遇してゐるが、敵兵は皇軍の恩愛に感泣してゐる

海軍機閘北空爆

【上海廿六日發國通】わが海軍航空隊は廿五日に引續き廿六日午前十一時頃より閘北ポケット地帶烏鎭路、體育路方面の敵陣地に對し果敢なる爆擊を行つた

内蒙軍の奮戰　二千の支那兵を殲滅

【平地泉廿六日發國通】内蒙軍は平地泉より陶林方面に遁走した支那軍の一部約二千を廿五日午後七時大土城子西北方十キロの地點において潰滅した

ヒ、ム會談

【ベルリン廿五日發國通】ヒトラー、ムソリーニ兩氏は二十五日ミュンヘンの總統邸で約一時間にわたり第一次會談を遂げたが、確聞するに日支紛爭ならびにこれを契機とするソヴィエトの對支行動積極化問題も重要話題をなしたとみられる、會談の内容は勿論不明であるが消息通の見解によれば獨伊兩國は防共の大義に則り極東紛爭に對しては事態が日本側に有利に展開することを希望するに傾いてゐるといはれる

人事往來

▲名取壽二氏（大倉保險會社員）二十六來京ヤマトホテル
▲孫輔忱氏（營口救濟院長）同
▲庵原豐氏（興銀旅順支配人）同
▲川畑篤清氏（鑛業）同
▲中村實氏（銀行員）同
▲松谷良太郎氏（興銀）同
▲鋼金　氏（住友生命社員）同
▲樺山資英伯（貴族院議員）同
▲山本定實氏（丸ビル店員）向陽ホテル
▲藤原時治氏（會社員）同
▲山田繁氏（大使館員）都ホテル
▲大谷富二氏（吉林大同セメント社員）同
▲南治之助氏（昭和製鋼所員）國都ホテル
▲野高卓爾氏（興銀）同
▲木原中良氏（同）同
▲中井秀雄氏（同）中央ホテル
▲佐藤健治氏（同）同
▲吉本時次氏（營口興銀支配人）同
▲戸口渉氏（承德興銀支配人）同
▲近藤治氏（興銀）同
▲小幡廣士氏（吉林總領事館員）同
▲渉野文三氏（商人）同

現行の新京特別市制は官制事項と團體法規事項とが合一して規定されてゐるばかりでなく▼内容に於ても現在の實狀に即して整備を要するものがあるので過般國務院會議に諮り▼特別市制は首都に關する制度とし官吏に關する事項は新京特別市制に▼團體に關する事項は新京特別市制に分別規定することに可決決定を見▼また從來特別市長の諮問機關として設けられてゐた市自治委員會は特別市諮議會に改められた▼[illegible]▼特別市公署は如何なる人物を選ぶかは今後の市政上に重大影響あることは論を俟たず▼よつて其の人選は飽くまでも至公至平にして些かの情實をも排し萬人の認める人物を選定することを缺いてはならぬ

皇軍と協力奮戰 山西軍を撃破す

滿洲國軍戰史に輝く急追 興安南軍騎兵隊

【大同廿五日發國通】皇軍の進撃は[illegible]を加へ、平漢線[illegible]とし難攻不落を[illegible]くが如く朔北の[illegible]、日滿共同防衛[illegible]を撃破してゐる滿[illegible]ものであつた、[illegible]泉へ入城したが[illegible]興安南軍騎兵[illegible]飾る大同占領の[illegible]

[illegible]日本の勇戰血を湧し、[illegible]滿防共から出動命令を今か[illegible]とまちあぐんでゐた興安[illegible]軍騎兵○連○○○名が出動[illegible]命をうくるや勇躍悍馬に鞭[illegible]あてゝ多倫に集結したのが[illegible]月初旬であつた、そして皇[illegible]○○部隊の隷下に屬して行[illegible]を起して以來到るところの[illegible]戰に興安騎兵隊の威力を遺[illegible]なく發揮し、前進また前進[illegible]敵の頑強なる抵抗を蹴散らし戰局を有利に展開しつゝ沽源に入り、此處より察哈爾、山西の境界をなす要衝張家口に向つて進撃したが、九月上旬既に朔北の曠原には秋風肅條として寒氣肌に迫るものがあつたが、士氣ますます高く獨自の戰法をもつて方位を見究め進撃する勇士は颯爽たるものがあつた、同部隊の主力は九月八日永嘉堡、同九日張家庄、同十日には橋頭に入るといふ速度であつたが、又この間九日には矢島日系軍官の指揮部隊が張家口南方の敵の敗殘兵と衝突、これを見事撃退してゐる、この日の戰鬪は午後二時頃張家口南方の沙嶺子に敗殘兵が現はれるやこれに應戰、激戰三時間餘にして敵を潰走せしめ、さらに他方○○部隊は本多部隊の先遣隊たる森源部隊の尖兵となり、寺崎隊長の指揮の下に八里臺(陽高東南方約四キロ)に進軍中、九日午前七時半頃橋頭の東方高地で敵兵約二千と遭遇し、七時間に及ぶ激戰の後これを撃退敵の占むる高地を奪取し、森源部隊と協力敵を南方に四散せしめて皇軍の進路を容易ならしめたが、味方に一人の損傷もなく全軍の意氣軒昂たるものがあつたさらに色壽部隊長の率ゆる○○隊は、十日天鎭において山西軍一個師を包圍攻撃中の堤部隊に加はり、惡天を冒して健鬪、遂にこれを撃破し十二日午前九時天鎭縣城に堂々入城した

□

かくて皇軍、國軍の協翼は長城線に沿つて大同にのび、國軍騎兵連の勇氣百倍、附近の敵を蹴散しつゝ奔馬の如き快足をもつて南下し、同日午後四時には聚樂堡に到着し、翌十二日には本多部隊と協力、一齊に行動を起し奮戰また奮戰、午前九時半目指す大同一番乘りを敢行、大同城頭高くひるがへる日章旗の下に日滿兩軍將士相擁して戰勝を祝する感激的な場面を見せたのである、主力部隊の入城は實に午後一時二十分であつた

□

破竹の勢ひをもつて大同を確保せる騎兵部隊はさらに急追撃に移り、部隊主力は十四日午後八時利仁屯に着き翌十五日同地發、○○に向け前進の途中午後四時頃敵歩兵約二百名と遭遇し、敵は左方高地の凹地を利用して迫り來り、陣形われに頗る不利であるばかりか友軍との連絡も斷たれたが、部隊長は敢然先頭に立ち士氣を鼓舞しつゝジリジリと敵を壓迫難なくこれを撃破して再び前進を續けた、かくて主力部隊は隊伍を整へて十六日午後二時利仁屯に到着、同地附近の敵を約四日にわたつて掃蕩してのち十九日同地發息をもつかぬ進撃を續け多大の戰果を收めつゝ、八月上旬行動開始以來破竹の勢ひをもつて長城線を南下した、行程幾千キロよく皇軍と一德一心の實をあげ、天賦の素材を進軍の上に效果あらしめて支那軍膺懲に盡忠の奉公をなしたこの興安南軍の奮戰は國軍戰史に不朽の功名を殘するものであらう【寫眞は進軍する興安南軍騎兵隊】

平素の訓練で實戰に動ぜず

吉田長官、將兵を語る

【○○廿五日發國通】波高き支那海海上を蜿蜒一千五百海里にわたり海上封鎖の重大使命を帶び奮鬪を續けてゐる第○艦隊旗艦○○は、廿五日正午猛雨を衝いて○○に入港したが、○艦將官公室に吉田司令長官を訪へば日やけした精悍さのなかに溫容をたゝへながら左の如く語つた

出動以來約一ヶ月海上封鎖の重大使命に任じ、或は海州、連雲港等の重要港を爆撃、愛國の赤誠に燃え各將兵ともよく活躍してゐる、私は日露戰役にも參加したが、わが將兵の素質はますます向上しつゝあり、世界に絕大な賞讃を博するも當然だと考へる、今回の海上封鎖も實に立派に行はれたが、これは上は陛下御稜威のしからしむるところゝ感激に堪へぬ次第である、この海上封鎖の徹底が支那に與へる影響は勿論重大で、着々功を奏し支那汽船は勿論海上にはヂャンクの片影すらみられない、わが戰鬪員は平素の猛訓練により實戰ゝ雖も何等精神的動搖も見せず、寧ろ新聞紙上に自分達のことがあまり華かに報道されてゐるのに意外の感を抱いてゐる、實戰よりも猛訓練の方が困難をともなふことすらある、我々は充分戰ふ、擧國一致の銃後の熱誠が絕大な後援をしてくれる、戰鬪はまだ〳〵これからが本當でドッシリと構へてやる

と賴母しい司令長官の一言を後に記者は雨しぶく波頭に浮ぶ巨艦を離れた

兗州空爆の肉彈兩勇士

司令長官感狀

【旗艦○○廿五日發國通】去る二十二日 州空爆において壯烈無比な戰死を遂げたわが海軍空爆隊の阿部一等航空兵曹、櫻澤一等航空兵の死に對し第○艦隊吉田司令長官は左の如く感狀を授與した

本日の 州空襲において○○號機は急降下爆撃に轉ずるや間もなく敵彈により火災を發し猛煙に包まれ急降下の姿勢のまゝ目標に突擊せる同機搭乘員阿部一等航空兵曹、櫻澤一等航空兵の死に直面してなほ攻擊の意思を捨てず沈着急降下の操縱をなし愛機と共に肉彈爆擊を決行し、壯烈なる戰死を遂げたるその行爲は軍人の龜鑑とすべく、本職は深くその忠勇を表彰す

昭和十二年九月二十二日

第○艦隊司令長官 吉田善吾

南京空襲の際

英、佛、伊大使館員も大部分は避難す

【ニューヨーク廿四日國通】最近日本軍の避難勸告に對し米國大使ジョンソン氏が逸早く米國砲艦ルソン號に避難したことに支那側の非難を招いてゐるが、廿四日ユー・ピー南京特派員の報道によれば、右空襲の際には米國大使だけでなく佛伊兩國の大使館員も全部揚子江上に避難し、强硬態度を傳へられる英國大使館でも一部避難したことが判明した、すなはち

一、フランス大使館員はルゾアン、コラン兩書記官を除き全員シャルネ號に避難した

一、イタリー大使館員は全部イタリー汽船に避難した

一、英國大使館員は既に一部避難してゐたが、空襲中は殘餘の館員も砲艦ビー號に避難した、但しハウ代理大使及びフレーザー陸軍中佐は大使館に居殘つた

一、ソヴィエト大使館は居殘つたが、同大使館は費用一萬二千弗を投じて築造した厚さ四呎のコンクリートをもつて蔽はれた地下塹壕を作つてゐる

文化合作機關

中日佛教學會結成

當地入電によれば今回在北平の日支宗教家が發起人となつて中日佛教學會なるものを結成、佛教及び文學を通じて日支兩國の親善提携をはかるとゝもに佛教研究所の設立或は佛教圖書館建設、日支佛教々授及び留學生の交換その他凡ゆる教育事業を行つて文化の向上、民心の安定に邁進することになつた

同學會は現北平治安維持會委員長江朝宗氏を會長に、副會長には廣濟寺前住職現明法師及び大谷大學教授飾木大拙博士を推し、會員には在北平日支佛教家、教育界の有力者をもつてした强力なもので、事變以來はじめて成立せる文化的日支合作機關としてその活躍振りは一般の注目を惹いてゐる

帝國正式に聯盟委員會不參加通告

【東京國通】日支事變に關する支那側の聯盟提訴は廿三ヶ國委員會に附託されたので、アブノール事務總長から廿一日帝國政府に對し右委員會參加方を招請し來つたよつて帝國政府關係各省間で協議を進めつゝあつたが帝國政府としては聯盟脫退當時より堅持せる一貫せる對聯盟態度に何等變更をみるものではなく、聯盟の政治的事業には不參加の確固たる方針を廿五日左の如く正式に通告した

帝國政府に諸問委員會の事業參加を招待せられたる廿一日附貴電まさに接到、余はここに左の如く貴下に回答する光榮を有す

抑々日支兩國の協調による東亞の平和確立は帝國政府の不變の方針にして帝國はこれがため凡ゆる努力を盡し來れるに拘らず支那政府は排日抗日をもつてその國策となし挑發行爲は全支にわたり頻々として相つぎ遂に不幸今次事變の發生をみるに至れる次第なり、よつて帝國政府が深くこゝに思ひを致し速かに反省せんことを要望するものなり、しかして今次事變の解決に關しては帝國政府はその從來中外に披瀝し來れる如く日支間の問題は日支兩國間において現實に即せる公正妥當なる解決方法を發見し得べしとの確信を堅持するものにして、從つて帝國政府としては從來國際聯盟の政治的事業に對し採り來れるその方針を今日改むべき何等の理由を有せざるをもつて遺憾ながら諸問委員會の招請を受諾するを得ず

昭和十二年九月廿五日

日本帝國外務大臣 廣田弘毅

國際聯盟事務總長・アブノール殿

ヒューゲッセン大使傷癒ゆ

【上海廿五日發國通】奇禍に遭つたヒューゲッセンイギリス大使はカントリー・ホスピタルで療養中であつたが、傷も漸く快癒に近づいたので廿五日午前十一時一ヶ月ぶりで退院大使官邸に入つた、なほ同大使は來月四日香港經由ヂャバへ靜養に向ふ筈

粤漢線一部破壞

【香港廿五日發國通】わが空軍は廿五日午前十一時過ぎ第三回目の廣東空襲を敢行し郊外一帶に爆撃を加へ引揚げたなほ廿五日朝の爆擊で廣東郊外粤漢線の一部は爆彈二個をうけて破壞された

競馬

大穴、小穴續出 好レースに終始

惠六(久保田騎手)二十五勝を獲得

秋競馬第三次四日目

新京競馬第三次第四日目は昨日の降雨に祟られて、偶然の日曜競馬となり、馬場不良の興味に人氣を集め、ファンは朝來より押かけて、番狂せを期待した通り、大穴、小穴引續いて好配當を出し華やかに展開全く好レースに終始した當日は第一レースに八萬が十六圓三十錢、第二に一着趙鵬程十五錢二十錢、二着弘洋十八圓七十錢の復穴、第六レースに惠六五十圓四十錢の大穴を出して馬場不良の歡を盡した、尚第六レースの惠六(久保田騎手)は名譽ある二十五勝となつたので、榮冠の目錄は馬主奉天孫源河に授與し、これで名馬の譽れを止めて勇退となつた、當日の成績は左の通りである

▲入場人員 二、五二五名

▲馬券總賣上高 八七、〇〇〇圓

▲搖彩票賣上高 一六、九三〇圓

出馬及勝馬豫想

▲第一抽古障碍二、四〇〇米
一着 一 若月 六三 堀原
二 轟 六四 新原

▲第二各抽方變二、二〇〇米
一着 一 秋風 七〇 前田
二 蓼 六三 久保
三 公山 六三 落合

▲第三抽古二、二〇〇米
一着 一 北龍 六〇 吉滿
二 堅城 六六 新原
三 幸成 六三 高尾

▲第四秋抽二、二〇〇米
一着 一 華王 五八 脇山
二 榮隆 五三 谷尾
穴 三 甲子 五八 田中
四 弘洋 五九 梶原

▲第五抽古二、二〇〇米
一着 一 舞姫 六六 新原
二 八二 六六 梶原
三 早姫 六四 吉滿
二着 四 公武 六六 高尾
五 第二春花 七〇 久保
穴 六 赤穗 七二 內田
七 千代駒 六八 前田

▲第六新古外馬二、〇〇〇米
二着 一 新長 六〇 濱崎
一着 二 銀嶺 六九 梶原
三 旭洋 六七 上原口
三着 四 海星 六七 久保
五 一天 六六 淸水
六 哈克登 六四 吉滿
穴 七 鯉龍 五五 久保田
八 初瀨 五七 田中

▲第七秋抽二、〇〇〇米
一 東巧 六三 高尾
穴 二 新朝風 五九 田中
一着 三 惠 五六 梶原
四 鳥渡 五七 甲斐(啓)

▲第八抽古一、八〇〇米
二着 一 睦月 五五 上原口
二 三初 六八 吉滿
一着 三 秀輝 五九 脇山
穴 四 朝日櫻 六四 久保田
五 公流 六二 落合
六 夕風 五七 新原
七 第二矢 五五 淸水

▲第九新古外馬一、八〇〇米
一 新千鳥 五七 久保
穴 二 金進 六〇 久保田
二着 三 雲祥 五三 谷尾
四 錦具 七九 新原
一着 五 公主嶺菊姫 五三 甲斐(啓)

▲第十秋抽一、八〇〇米
一 第三羽衣 五八 淸水
二着 二 玉飛 五三 谷尾
三 陸王 五三 脇山
一着 四 越王 五九 梶原
穴 五 紅燕 五七 久保

▲第十一抽古二、〇〇〇米
穴 一 開花 七〇 久保
二着 二 新譽 七〇 濱崎
三 菊勇 六三 內田
四 勝駒 六三 落合
一着 五 第二三友 六四 吉滿

▲第十二抽古障碍二、二〇〇米
一 黒潮 六五 梶原
二 北疆 六三 高尾
一着 三 一貫 六〇 前田

第四日目成績

△第一競馬(三頭、二、二〇〇米) 1八萬(三分五〇秒)2第二三友 3勝駒、配當―單一六圓三〇、搖彩1六八圓二〇、等外八圓五〇

△第二競馬(七頭、二、二〇〇米) 1趙鵬程(三分五三秒三)2弘洋 3華王、配當―單一五圓三〇、複1一〇圓七〇、2一八圓七〇、搖彩1一一五圓二〇 2二八圓八〇、等外七圓二〇

△第三競馬(六頭、二、二〇〇米) 1大江戸(三分五一秒)2秋風 3公山、配當―單八圓二〇、複1七圓2一二圓七〇、搖彩1二〇四圓八〇、2五一圓二〇、等外一六圓

△第四競馬(六頭、二、〇〇〇米) 1三治(三分一四秒二)2堅城 3天豐姬、配當―單八圓八〇、複1五圓七〇、2六圓六〇、搖彩二五六圓 六四圓、等外二〇圓

△第五競馬(八頭、二、〇〇〇米) 1新泉(三分一八秒)2公主嶺菊姬、3新長、配當―單一一圓三〇、複1六圓二〇、2八圓二〇、3八圓二〇、搖彩1六六七圓五〇、2一九〇圓七〇、3九五圓三〇 等外四七圓六〇

△第六競馬(十三頭、二、〇〇〇米) 1惠六(三分一二秒一)2三初 3菊勇、配當―單五〇圓四〇、複1一六圓四〇、2八圓四〇、3一一圓一〇、搖彩1八八七圓、2二五三圓四〇、3一二六圓七〇、等外三一圓六〇

△第七競馬(七頭、二、〇〇〇米) 1泉山(三分二三秒一)2鳥渡、3惠、配當―單九圓六〇、複1五圓七〇、2六圓四〇、搖彩1四七一圓、2一一七圓七〇、等外二九圓四〇

△第八競馬(五頭、二、〇〇〇米) 1英貫(二分五五秒四)2錦具、3旭洋、配當―單八圓二〇、複1六圓三〇、2九圓四〇、搖彩1四六〇圓八〇、2一一五圓二〇、等外四八圓

△第九競馬(九頭、一、八〇〇米) 1公星(二分五七秒四)2夕風、3金箔、配當―單一二圓三〇、複1五圓三〇、2八圓五〇、3五圓三〇、搖彩1一〇三〇圓、2二九〇圓四〇、3一四七圓二〇、等外六一圓三〇

△第十競馬(七頭、一、八〇〇米) 1舞鳥(二分五七秒)2常陸、3英新、配當―單九圓八〇、複1七圓五〇、2二二圓八〇、搖彩1四三五圓二〇、2一〇八圓八〇、等外二七圓二〇

△第十一競馬(八頭、一、八〇〇米) 1惠駒(三分五秒一)2光旭、3新京豆、配當―單八圓四〇、複1五圓五〇、2一〇圓四〇、3七圓三〇、搖彩1八九六圓、2二五六圓、3二八圓、等外六四圓

△第十二競馬(三頭、二、四〇〇米) 1新松繰(四分四秒一)2一二三、3惠七、配當―單一七圓四〇、搖彩1二六六圓五〇、等外三三圓三〇

北樺太の壓迫

外務省強硬聲明

【東京國通】最近北樺太のわが利權企業に對するソ聯邦官憲の壓迫甚しきため廿五日午後七時外務省では當局談の形式で右は明かに日ソ基本條約の違反でわが方は絕對に容認し得ずとの强硬聲明を發表した

第六回決算公告

貸借對照表(昭和十二年六月卅日現在)

資産の部	
固定資産	二四、一四九、三三〇、七一
發電所	四六、六八五、一七八、九五
變電所	一〇、六三三、八五三、七八
送電線路	一三、九〇二、六七七、六六
配電線路	二〇、三三四、七四四、四六
屋內設備	九、〇二七、一三三、九〇
諸施設	一〇、三〇二、五六八、六七
建設工事假勘定	二、〇四五、一七四、二九
關係會社投資	六、三三二、一八〇、〇〇
關係會社有價證券	二、七四四、四八〇、〇〇
關係會社貸付金	三、五〇八、七〇〇、〇〇
流動資産	九、一一六、五〇四、一一
貯藏品	三、一四八、八四八、三七
商品	三三三、六二三、五四
未收金	二、九八九、四四三、八四
有價證券	四三、九五五、〇三
差入保證金	四一、二六八、一一
預金	一、二六二、八二二、四五
爲替勘定	一、一七〇、一七七、二九
現金	一一六、三九八、四八
雜勘定	一、一九八、七一三、一七
假拂金	一、六〇四、六六〇、四三
社債差金	二六一、〇〇〇、〇〇
創立費	一〇二、四三一、六〇
受入證券	一〇、八二七、三〇
保證債務見返	二〇九、七九四、八四
計	二三一、七一六、七二七、九九
負債の部	
株主勘定	九四、〇一三、〇〇〇、〇〇
資本金	九〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
法定積立金	一、五六〇、〇〇〇、〇〇
從業員退職給與積立金	四〇三、〇〇〇、〇〇
爲替差損塡補積立金	一〇〇、〇〇〇、〇〇
特別積立金	一、〇五〇、〇〇〇、〇〇
長期負債	二五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
社債	二五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
短期負債	七、八三七、二一七、三九
未拂金	三、〇八九、七一七、八八
受入保證金	一、二六二、八二一、一九
社員貯金	九七二、七九〇、七八
社員身元保證金	
社員共濟勘定	二、四七〇、四五八、〇六
雜勘定	二、二四三、九四八
假受金	六九〇、五九〇、五九
差入證券	四四二、七九五、七五
保證債務	二〇九、七九四、八四
利益金	四、一七五、九二〇、〇一
前期繰越益金	二四九、四〇二、五六
當期利益金	三、九二六、五一七、四五
計	二三一、七一六、七二七、九九

損益計算

一、金一千六百三十六萬六千八十三圓三十二錢 當期總益金

一、金一千二百四十三萬九千五百六十五圓八十七錢 當期總損金

差引

一、金三百九十二萬六千五百十七圓四十五錢 當期利益金

利益金處分

一、金參百九拾貳萬六千五百拾七圓四拾五錢 當期利益金

一、金貳拾四萬九千四百貳圓五拾六錢 前期繰越益金

計 金四百拾七萬五千九百貳拾圓壹錢

之ヲ處分スルコト次ノ如シ

一、金四拾萬圓 法定積立金

一、金拾萬圓 從業員退職給與積立金

一、金八萬圓 役員賞與金

一、金貳百七拾萬圓 株主配當金(年六分)

一、金五拾萬圓 特別積立金

一、金參拾九萬五千九百貳拾圓壹錢 後期繰越金

右及公告候也

昭和十二年九月二十五日

滿洲電業株式會社

聯合協議會ニ關シテ

全國ノ會員ニ告グ

―康德四年度全聯ヲ顧ミテ―

一、協議會ニ對スル一般ノ認識ハ漸次深マリツツアリ

康德四年度全國聯合協議會ハ多大ノ成果ヲ收メテ九月十五日ヲ以テ終了シタ。國內的ニハ第二期ノ經濟的建設ニ入ラントスル時期ニ際會シ、然モ東亞ノ時局ハ未曾有ノ緊張ヲ示シタ、蓋シ今年度ノ全聯ニ課セラレタ責務ハ二重ニモ三重ニモ重要性ヲ帶ビテ居タノデアツタ。而シテ今次出席ノ代表ニ對シテハ畏クモ皇帝陛下ノ賜謁ガアリ、且名譽顧問閣下並ニ會長閣下ヨリハ招宴ニ接シ、更ニ國都建設式典ニハ地方民衆代表トシテ列席スルノ名譽ヲ荷ヒ、誠ニ破格ノ光榮ニ浴シ得タノデアル。即チ是ハ獨リ代表諸氏ニ與ヘラレタル特典ニ非ラズシテ滿洲帝國協和會ノ國家的地位ガ一段ト容認セラレルニ至ツタモノト解シ得ベク全會員一同ノ感激措ク能ハザル處デアリ、協和會員タルモノ益々自戒自肅セザルベカラザル所以ノモノデアル。

更ニ會期中ハ各部大臣ノ總テガ列席シ重要ナル代表ノ質疑ニ關シテハ大臣自カラガ說明ニ當ツタ、事屢次デアリ各部各機關關係當局者ノ說明モ亦懇切ヲ極メタガ、是等ハ協議會ガ公的機關タルノ認識ガ政府並ニ關係機關ノ間ニ一層深マツタ事ノ證左デアリ、協議會ガ本來ノ目的タル宣德達情工作ヲ實踐スル上ニ誠ニ喜バシイ事デナケレバナラヌ。

二、各省代表ノ素質ハ著シク向上シツツアル

全國聯合協議會ノ各省代表ノ總數ハ一七〇名デ、其ノ中病氣並ニ事故ノ爲缺席セルモノハ僅カ二名、特ニ今年度ニ於テハ日系代表ガ二〇名ニ達シタ。

今次協議會ニ於ケル代表ノ態度ニ關シテ特筆スベキハ、其ノ發言ノ態度、質疑ノ內容ガ堂々トシテ居リ、選バレタ者ノ信念ト抱負ガ動作ノ中ニ感ジラレルモノアツタ點デアル關係當局ニ對シテモ從前ヨリ一層ノ親密サヲ加ヘルニ至ツタ事ガヨク觀取サレ、質疑ノ如キモ當局者ヲシテ一考セシムル足ルモノガ相當ニ多ク、討議ノ時間ノ不足ガ遺憾ニ感ゼラレタ場合ガ數次デアツタ。斯ノ如キハ代表ノ質的向上ヲ意味スルモノデアツテ、協議會ノ運用上最モ力强キ進步デアル。即チ協議會ノ意義ガ漸クニシテ地方民衆ニ理解セラレ、協議會ニ對スル關心ガ漸次積極化シツツアルモノト考ヘラレ、此ノ事ハ延イテハ國內政治ノ大衆化ヲ招來シ官民合一ヲ事實ニ於テ可能ナラシムルモノデアル。

三、議案ノ內容モ益々整備充實セラレテ來タ

本年度全聯ニ提出セラレタ議案ノ總數ハ一二三件提案整理委員會ニ於テ之ヲ一五五件ニ整理シ、上程ニ決シタモノハ追加議案ヲ含メテ八八件外ニ緊急動議トシテ上程セラレタモノ五件デアツタ

提出議案ノ內容ハ概シテ良好ニナリ來ツタト稱シ得ル。第一ニ注目スベキハ從來ニ比シテ單ニ要望ニ終ルガ如キ議案ガ著シク數ヲ減ズルニ至ツタ事デアル。議案ハ、國政ノ大本ト合致シ且民衆ノ實際生活ヨリ結論セラレ最モ現實的ナルモノタルヲ要スルノデアル。然ルニ今年度ニ方テハ此ノ方向ニ甚ダシク近接シ來ツタ事ヲ見出シタ事ハ誠ニ協議會ノ上ニ喜ブベキ事柄デアル。會議ニ附議セラレタモノノ中デ例ヘバ併村實施ノ件、不良密偵通譯ノ取締並ニ投書密告ニ對スル愼重處置方要望ノ件ニ國民敎育普及刷新ノ件滿鮮人間ノ地租及ビ水利問題ニ關スル件農産物販賣統制ニ關スル件現行林業法令改正ノ件都市庶民金融ニ關スル件等々ノ議案ガ民衆ノ實際生活ニ觸レ加フルニ提案代表ノ準備ガ相當ニ行屆キタル爲ニ多クノ參考トナスベキ議論ヲ誘致シタ程デアツタ。

更ニ新宮廷府御造營促進方ニ關スル緊急動議ガ提出セラレタルガ如キハ滿洲帝國人民トシテノ自覺ヲ內外ニ宣揚セルモノタルベク、治外法權撤廢並ニ支那事變ニ關スル日本政府ヘ感謝及ビ激勵ヲ決議シ、在支日滿軍ニ對スル感謝文、國內ノ治安ニ當ル日滿軍警ニ對スル感謝文ノ決議ノ如キモ恩ニ感ジ之レヲ謝スルトイフ美シイ現レデアルト共ニ時局ニ對スル國民的關心ト日滿一德一心ノ精神ヲ表明セルモノトシテ今次協議會ノ大ナル收穫デアラウ

四、協議會ノ根本精神ヲ一層理解シ悟得セヨ

以上ノ如ク今年度全國聯合協議會ニ於テハ觀ルベキ多クノ進展ノ跡ヲ摘記シ得ルノデアツテ若シ將來共ニ斯クノ如ク步一步ト充實サレルトスルナラバ正ニ衷心ヨリノ歡喜ヲ禁ジ得ヌモノデアル

然シ乍ラ聯合協議會ハ實施セラレテヨリ未ダ歲月淺ク、完成ノ域ニ到達スルガ爲ニハ更ニ多クノ訓練ヲ必要トスル事ハ全ク自明ノ事デアル殊ニ宣德達情ノ現實ニ發揮セラルベキ聯合協議會ノ發展ニ關シテハ豈列席官民代表ノ努力ニノミ委ヌベキニ非ズ、全會員、全國民ガ擧ツテ是ニ對スル正シキ、深キ關心ヲ持タネバナラヌノデアル

今意義深キ康德四年度全國聯合協議會ヲ終了セルニ際シテ如上ノ意味ヨリ汎ク全國ノ會員並ニ官民諸氏ニ特別ノ注意ヲ要請シタイノハ次ノ二點ニ就テデアル

第一、聯合協議會ハ上意下達、下情上達ヲ行ヒ眞正ノ民意ヲ政治ニ反映セシメンガ爲ニ開催セラレルノデアル。其ノ方法ニ關シテ最モ避クベキハ議論ノ爲ノ議論ト一時逃レノ答辯トデアル。例ヘバ民間ノ代表ハ或ル問題ニ就テ、此ノ問題ハ實際ハカウダカラドウニカナラヌカト問ヒ、關係當局ハソレハカウ言フ譯ダカラ今ノ所デハドウニモナラヌ、少シ我慢シテ吳レト答ヘ、又カウシタ事實ガアルガソノ對策ヲ樹テテ貰ヒ度イトノ要望ニ對シテ、關係機關ヨリ、サウダツタカ、ソレハ氣付カナカツタ。早速何ントカショウト答ヘ、相互ニ道儀的ナ、協和精神ニ基イタ協議ヲ行フノガ協議會ノ根本ノ建前ナノデアル。協和會ハドコマデモ官民トガ對抗シ或ハ議會政治國ニ視ルガ如キ攻防戰ノ弊ニ陷ルコトヲ避ケル爲總テノ議案ノ處理ニ關シテ政府ト民トノ間ニ立ツテ媒介トナリ圓滿ニ協議ヲ進メテ行キタイノデアル。

第二、聯合協議會ノ意義ハ會議終了ト共ニ終熄スルモノデハナク寧ロ會議終了ト共ニ實ノ工作ガ始マルノデアル。即チ此ノ協議會ニヨツテ各機關ノ爲スベキ事、各地民衆ノ爲スベキ事ガ具體的ニ示サレタ事ニナルカラデアル。故ニ政府及ビ關係機關ハ提出議案ニ對シテ速カニ解決ニ努力シナケレバナラヌト共ニ民間代表者モ亦協議會ニ於テ傳ヘラレタ方針ヲ一般ニ徹底セシメ施政ノ眞義ヲ普遍スベク努メネバナラナイノデアリ決定セラレタルコトヲ實行スルコトニ努メネバナラヌノデアル。協議會ノ決議ヲ日常ニ於テ實施シテ行ク事ハ共通ノ道義的責務デアル。

最後ニ今次ノ聯合協議會ニ政府各部局並其他關係機關ノ寄セラレタ支援ニ對シテハ誠ニ深キ感謝ノ念ヲ感ズル次第デアル

聯合協議會ノ充實ハ滿洲帝國ノ獨創的王道政治ノ具現ヘノ一步一步ノ前進ヲ意味シ、ソノ眞義ハ正ニ國家全局ノ發展ニ深キ關聯ヲ有スルモノデアルガ故ニ更ニ今後益々ヨリ積極的ナル努力ヲ切望シテ止マヌノデアル。

康德四年九月

滿洲帝國協和會

統計調査を基礎に國都の煤煙防止
取締規則と併行、戸別的批判
新京署衛生係の對策

煙匪掃蕩へ

忍びよる多空への煤煙の國都防止に對し早くも煤煙防止會又各關係機關に於てはこれが對策に乘り出して來たが、これに呼應して新京署衛生係では煤煙防止に關する細密なる諸統計を作成しつゝありこの統計を基礎として從來の欠陥を除去すると共にさらに戸別的に濃度の調査をなし引いては設備の改善等にも積極的に働きかけて防止に全力を傾注すべく張り切つてゐるが、同係調査の統計表によれば附屬地內に林立する煙突中取締り規則の適用を受ける大規模のものは長さ九米以上二十三米までのもの四百廿八本、作業從業員は六百四十名(本年三月末)である

この四百八十二本の煙突が從來國都の衛生美觀等々に被害を及ぼし物議の種となつたもので取締り規則の實施と同署の細密なる調査によつて本年よりは一本々々嚴密なる批判を受けまた設備改造を促すと共にこれに從事する從業者についても講習を實施して完全なる燃燒への技術を敎へ暗い煤煙の都から明朗なる國都へ邁進しやうと言ふのである

尙統計上に現れた昭和十一年度の新京に於ける石炭使用量は約五十萬噸その價格六百萬圓で普通煤煙による損失を換算すれば不完全燃燒による損失は石炭消費量の三割と言はれ一ケ年新京に於て約十五萬噸、價格にして百八十萬圓が煙となつて無爲に消失されてゐるものでこの經濟的な觀點からしても煤煙防止の重大性が痛感され、また當局の張り切ることも自然うなづけるわけである

原料の騰貴で味噌醬油値上げ
お台所戰線また異狀

新京で醬油味噌の卸賣をやつてゐる伊豫組支店、奉天醬園支店、岡田醬園出張所、大連醬油出張所、滿洲醬油合資會社では二十六日から原料高による値上げを發表した、標準は醬油大樽一挺につき一圓五十錢、同斗樽三十錢、味噌二十貫入大樽一挺につき一圓、同斗樽四貫五百匁入二十錢でこれが小賣にも影響し各家庭の臺所へと迫つて來る

畜犬豫防注射けふも實施

二十日から實施した狂犬病豫防週間も廿六日を以て終了するが期間中の廿四、廿五日の兩日行はるべき畜犬の豫防注射は廿五日雨天のため實施不能で更に廿七日に行はれることになつた、場所は滿鐵消防隊で午後一時からである、畜犬には必ず注射を實施されるやう、尙ほ週間中に於ける新京署管內の野犬驅除數は約百頭であつた

新京白系露人事務局の反革命記念日

哈爾濱、奉天では九月二十六日が往時三軍を叱咤して反革命軍を進めたマタハン・セミョーノフの卅周年に當るので盛大なる反革命運動三十周年記念式を擧行して氣勢をあげたが寬城子にある新京白系露人事務局では時局柄愼重な態度を持し二十五日午後九時よりモデルンに於て擧行せられた皇軍慰問舞踏會に於て一分間の默禱を捧げただけで何もとり行はなかつた

內地五電機會社 來春早々に操業開始

さきに滿洲進出を企圖し滿洲國法人による電氣機械製作所設立を正式認可された內地五電機會社(日本電氣、東京電氣、富士電機、メトロ電器、芝浦製作所)は、それぞれ奉天鐵西工業地區に工場を設立すべく鋭意準備中であつたが右の中滿洲通信機股份有限公司(日本電氣系資本百萬圓)は殆ど工場も完成するに至り本年中には操業を開始される筈で東京電氣股份有限公司(東京電氣系資本二百萬圓)富士電氣工廠(富士電氣系資本百萬圓)美德電器股份有限公司(メトロ電器系資本五十萬圓)も目下工場建築を急いでをり本年中には相前後して工場完成の豫定で、來春早々操業開始の運びである、なほ股份有限公司奉天製作所(芝浦製作所系資本金二百萬圓)は若干立遲れるも近く竣工、前者と步調を合せる筈で、これ等內地五大電氣器具製作各工場が五つ巴となつての本格的滿洲進出は各方面より注視されてゐる

政府軍勝つ 對中銀ラグビー

政府軍對中銀ラグビー戰は廿六日午後三時より中銀グラウンドで中銀先蹴のもとに開始政府軍前半九—六とリード、後半戰に入り更に好調を示し一一—六結局二〇對一二で政府軍勝つ

頭部を打碎かれ母子三人鏖殺さる
怨恨か、昨奉天の慘劇

廿六日午前九時頃奉天白菊町八番地滿鐵奉天鐵道管理所長安原瀧次郎氏方を眼病治療のため大連に赴いてゐた同氏の長女れい子さん(一一)を伴つて訪れた泉町四十七番地梅崎ちよしさんは、玄關が固く閉されたまゝ應答なく、內部より血腥い臭氣が洩れ來るのに不審を抱き勝手口をこぢ開けて奧に入ると、夫人玉子さん(三一)長男克彦君(六)二女まち子さん(三)が寢床に入つたまゝ何れも頭を粉碎されて見るも無殘に座敷一面を血に染めて慘死してゐるのを發見驚愕し、直ちに奉天署に急報した

同署より尾形司法係次席以下係員が現場にかけつけ、檢證の結果兇行は廿六日午前四時前後就寢中の夫人及び二兒を鉞樣の兇器で頭部を毆打即死せしめたものと判明したが、主人安原氏は今月初旬より北支に出張中で留守宅は夫人と三兒ならびに滿人ボーイ一名の五人家族であり、長女れい子さんは前記の如く眼病治療のため轉運し、この災厄から幸ひにも免れたもので、目下同家の滿人ボーイを奉天署に引致嚴重取調中であるが現場には何等手がかりなく犯人の目星全くつかず當局は躍起となつて犯人搜査を續けてゐる

なほ犯行は最初より夫人及び家族の殺害を目的に行はれたものゝ如く、何等金品に被害なく、電話機の受話器を外してあるなど犯行は相當綿密に行はれてゐる點よりみて怨恨による兇行說が最も有力で、同家の滿人ボーイを第一の嫌疑者として取調べを行つてゐるが、奉天稀有の一家鏖殺事件として奉天全市民に一大恐怖を與へてゐる

有力容疑者現る

稀有の慘劇として市民を恐怖せしめてゐる安原滿鐵管理所長留守宅一家鏖殺事件の犯人は目下奉天署司法係が中心となり總局警務團と密接なる連絡をとり嚴重なる搜査陣を張つてゐるが、その後更に現場調査の結果、奧にある簞笥が半開きとなり金品を物色した形跡あること、犯行が行はれた夜は俸給日當夜であること犯行より見て相當家內の事情に通じてゐること等の新事實が發見され、最初第一容疑者として引致した滿人ボーイ張某(五四)以外に安原氏と業務上密接なる關係あり、同氏の長期に亘る出張等の事情をも熟知せる某方面に有力なる嫌疑をかけ日常出入した某(特に名を秘す)を有力なる容疑者として直ちに搜査に着手したが、一方未だがんぜない子供まで殺害した點、その他の點より見て怨恨說も成立し目下强盜說と怨恨說が相半ばしてをり、現在北支にある安原氏の歸奉により一兩日中には事件は急速に進展するものとみられてゐる

半島人窃盜被害品

詐欺窃盜罪で新京署に逮捕された朝鮮京畿道京城貫鐵町二九李鐘淳(三一)は取調べにより八月廿四日午前十時頃入舟町四丁目森本アパート前に於て客馬車に積んだ引越荷物左記在中の柳行李一個を竊取せる旨自白臟品も發見して目下新京署司法係に保管中であるが被害者の氏名不明のため同係では處分に困つてゐる、心當りの人は至急申出られたいと

行李在中品は鼠色脊服上下、羅降オーバー、紺色三揃冬服、國防色チャンバー、薄茶色上衣、黑茶色上衣、黑紺色上衣以上七點である、尙洋服には『谷』及『石田』の記名がある

冬へ急テンポ
早やオーバー姿も見受られて
きのふ最低七・四度

降り續いた秋雨も二十六日朝に至りカラリと晴れたが速風も加へて氣溫はぐつと下つて最低七度四分、街頭にはオーバーを着た姿が點々と見受けられ早くも冬近しを感ぜしめるものがあつた、近頃の氣溫は朝夕は六、七度を低迷するが天候は概してよくけふの豫想は北の風晴となつてゐる

低氣壓は遠くオホーツク海方面に移動しそれに伴ふ不連續線は朝鮮東方に去つたが新たに黑河の東方からチチハルを通つて東蒙古に達する不連續線が現はれ中部地方は西よりの風晴稍強く曇り勝ちで降雨模樣である、この不連續線北側の地方は北よりの風晴稍强く東南部は概ね天氣良好だが滿鮮國境方面には尙曇り勝ちの地方もある

朝鮮人民會も愈よ近く解散
當局時期を考慮中

九月二十五日を以て日本居留民會はその光輝ある歷史を閉ぢ今後は同建物內に於て町內會の事務その他の殘務整理を行ふこととなつてゐるが、當地朝鮮人民會も同樣當然解消さるべき運命にあるので目下當局に於て時期その他に關して愼重考慮中である

寶山デパート けふ竣工式

昨年八月以來新發路の一角に近世式建築を急ぎつゝあつた寶山百貨店は愈よ工事も竣工し來る三十日大デパート寶山として開店デビューする運びとなつたので二十七日午前十一時より全滿の顯官名士多數を招待して盛大な竣工式を擧行することになつた

同百貨店は石本建築事務所設計山田工務所の施工にかゝる近世式鐵筋コンクリート加工煉瓦造九階建總坪數八・二五二、八三六平方米、全滿一を誇る宏大なもので五族協和をモットーに豐富な品物と完備せる設備、行き屆いたサービスをもつて顧客の滿足を迎へんとして居りその將來は大いに期待されてゐる

無給で食費自辨 兵役は眞ツ平
平地泉の敵一捕虜語る

【平地泉廿六日發國通】平地泉攻略の際わが軍に捕虜の談によれば綏遠國民軍は今年二月に編成され第一團から第五團まであり、第一團は豐鎭、第二團は平地泉、第三團は包頭、第四、第五團は綏遠城に分駐してゐた、平地泉の第二團長は王某で兵役期間は四ケ月だが、この間は無給で勿論食物は自辨だから貧乏な家では徵兵されると困つてゐる、平地泉陣地は昨年九月から構築した、これに使はれた苦力は月六元の給料だつた、平地泉にゐた兵は國民軍のほか騎兵第一師と步兵四千で、この際は眞先に逃げたので一番馬鹿をみたのは國民軍だつた

大學敎授聯盟パンフレット

【東京國通】全國大學敎授聯盟では近く支那事變の眞相と日本の立場を說いた歐文パンフレットを發行、世界各國の大學敎授及び知識階級人に送ることゝなつた

樺山資英伯來京

貴族院議員樺山資英伯は夫人、令孃同伴滿洲視察のため廿六日午後六時廿分着『あじあ』で驛頭田邊參議府副議長を初め多數知人の出迎を受けて着京、直ちにヤマトホテルに入つたが驛頭左の如く語る

滿洲は二十年振りであるが單なる家族旅行で別に目的はない滿鐵にゐた當時からみると素晴らしい發展で滿洲國の躍進に今更乍ら驚いてゐる、哈爾濱まで行つて在滿當時の知人に逢ひたいと思つてゐる

內田博士哈市へ

二十日より產業部林野局會議室に於て開催された鳥獸保護法講習會の講師として招かれて二十二日來京三日間の講義を終へた日本鳥獸學界の權威內田淸之助博士は廿六日朝八時發列車で北滿に於ける鳥獸類視察の爲め哈爾濱に赴いた

田邊治通氏赴日

參議府副議長田邊治通氏は大阪に在住の實弟危篤の爲廿七日夜新京發赴日の豫定である

六大學リーダ戰
早大11A—2法政

【東京國通】早法二回戰は十一A對二で早大勝つ

△スコア

早大 0 0 6 0 0 1 4 0 A—11A
法政 0 0 0 0 0 0 0 0 2—2

プレンソーダ

古海主計處長の顏の長さが何インチあるかは詳かでないが「馬並み」に行かないまでも相當に長いことは大體間違のない事實らしい▲政府の台所を片手に握り一方に協和會の幹部として甘粕氏の良き女房役である古海氏の心臟の縱橫が、顏以上に長いことも學生時代から少しも變つてゐない▲「僕の弟分に當るゲーリー・クーパーが銀幕の花形として賣出してゐる位だからこの俺が美男型としてモテルのも無理はないだらう……どうだい?」には流石の甘粕さんもダー(寫眞は古海さん)

練達の美技を展開
晴れの選手權決す
第一回全滿體操大會終る

大滿洲帝國體操協會主催第一回全滿洲國體操選手權大會は午前に引續き午後も白菊小學校運動場において鐵棒、跳轉建國體操と美技が競はれ最後に哈爾濱のペシコフ、チエタリン、ボロチエンコ、タイムラゾフ、新京順天校の小關克行、同平野平、白菊小學校生徒平野貞次君の鐵棒模範演技あり、練達せる妙技に一同感嘆萬雷の如き拍手のうちに大會を終了した、終つて審判の採點に依り左の諸君が晴れの選手權を獲得し皆川會長の挨拶、茂木審判長の講評ののち優勝者にそれぞれ賞品を授與し皆川會長の發聲で萬歲を三唱して散會した【寫眞は上、賞品授與と下、優勝者】

—鐵棒、跳轉優勝者—

▲第一部(年齡を問はず)
(一)平野 平(新京順天) 六六、二〇
(二)小關克行(新京順天) 六一、八〇
(三)中石十郎(奉天師) 六一、三〇

▲第二部(年齡を問はず)
(一)タイムラゾフ(哈市) 六五、〇〇
(二)萩原 繁(新京白菊)
(三)王 永 春(吉林高師) 五七、八六

▲第三部
(一)ペロ フ(哈市) 三九、二四
(二)神崎好夫(奉天) 六四、三二
(三)佐竹豐茂(新京) 五九、二〇 五八、二〇

▲第四部(初級小學生)
—團體々操(建國體操)優勝校—

▲男子小學校A
(一)新京大經路兩級小學校 一三五
(二)新京自強兩級小學校 (一五)九二

▲男子小學校B
(一)新京三笠小學校 三一三
(二)新京長通路小學校
(一)新京櫻木小學校A 三〇八
(二)同 B 四九

▲男子中學校
(一)長春兩級中學校 四〇四
(二)寬城子兩級中學校 三八〇

▲一般の部
(一)奉天チーム 四八七
(二)ハルビンチーム 四八一
(三)吉林チーム 四二一

▲女子の部A
(一)新京市立女子兩級初等中學校 四三〇
(一)新京華文女子中學校
(三)新京大經路兩級小學校 三八六

▲女子の部B
(一)新京櫻木小學校 三二

天氣と氣溫

けふの天氣 北寄りの風晴
日の出 前六時三〇分
日の入 後六時二八分
月の出 後十一時三〇分
月の入 前一時五五分
きのふの氣溫 最高一六度七 最低七度四

〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

夕刊　九月二十七日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇〇 營業局專用③三二〇五
發行人 十河榮 編輯人 松本忠勇 印刷人 水越内之介

河北中央部平原に殘敵殲滅の機近づく
皇軍早くも狼口河を拔く

〔天津廿七日發國通〕皇軍の歴史的勝利をもつて北支戰局もその最高點に達し、保定、滄州陷落後僅か二日にしてわが軍は早くも河北平原中央部深く進出、敵に最期の殲滅を與ふべき戰機はいよ／＼増しつゝある、平漢、津浦兩線で敵はわが空軍の猛爆に完膚なきまでに打ちのめされ、萬福麟、馮占海、孫連仲、蔣直系の中央軍衛立煌の殘敵は南方平原中央部に遁走し、新たなる中央軍の精鋭および商震軍などゝ共にわが軍の南進を阻止せんとし河間、肅寧、獻縣、阜城等の中央心臟部要地に堅壘を構築し大軍を配して戰備を整へつゝあるが、わが軍は廿五日既に滄州南方の狼口河の線を突破し、保定方面ではその南方一帶の敵を驅逐、就中津浦線右翼部隊の進出は目覺しく、廿六日遂に河間東南方五里の沙河橋に迫つて中央部平原に激戰を展開しつゝあり、中央河北平原における敵に最期のとゞめを刺すわが軍の前線攻撃の機刻々と近づきつゝあり

捷地鎭占領部隊進撃
滄州德縣間には敵陣地なし

〔滄州廿七日發國通〕長野、赤柴兩部隊は捷地鎭を占領廿六日午後六時にはその南方約一里の地點を進撃中である、飛行機の偵察によれば、滄州、德縣間には敵の陣地らしきものが泊頭鎭附近に僅かに見えるだけで目下敗走する敵を追撃中

木村部隊新樂（平漢線）を占領

〔天津廿七日發國通〕廿六日午前十時頃わが木村部隊は平漢線鐵路により新樂（保定西南方約廿里）に突進し、激戰ののち敵を潰走せしめ、敵の裝甲車一輛、機關車二輛、貨車百輛、トラック五臺を鹵獲した

天皇、皇后兩陛下
博義王に御見舞品御下賜

〔上海廿七日發國通〕輝かしい武勳を樹てさせられた伏見宮博義王殿下の畏れ多くも尊き御戰傷については畏くも天皇陛下におかせられては勘からず御軫念の御模樣に拜され天皇、皇后兩陛下には特に御見舞として生花その他を御下賜の御沙汰あらせられた、また御父宮伏見軍令部總長宮殿下をはじめ博明王殿下にも御案じあらせられると承はるが、同宮家では中根事務官を直ちに御見舞に派遣することゝなり兩陛下御下賜の御見舞品、御兩親宮殿下からの御見舞品を奉じて廿六日午後三時東京驛發上海に向つた

敵前五十米の砲撃
壯絶、大砲白兵戰
馬橋奪取に木内少尉血の記録

〔〇〇廿六日發國通〕大砲をもつてする白兵戰は遠く日露戰爭當時島川大尉の手になる前面百米の敵砲撃が三十年間世界の記録とされてゐたが、今次事變においてこの記録は畏くも鮮血をもつて見事に打破された、去る十六日朝來〇〇部隊和知〇隊は敵の第一線における最重要地馬橋を奪取すべく細雨を冒して猛撃を試みたが、敵は幅四十米のクリークをへだてゝ十數挺の機關銃、小銃による頑强なる抵抗に流石の勇猛部隊も一時攻めあぐんだ、この時〇〇部隊は馬橋を重要視し正午過ぎ山口保〇〇隊長に出動を命じた、〇〇兵にとつて〇兵と陣地を連ね五十米内の敵と對することは死を意味する、可愛い部下ばかりだ、山口保〇隊長もさすがに困つた、この氣配を察したのは〇隊長木内治夫少尉だ

「隊長私がやります」

「やつてくれるか」

「よく判つてをります」

瞬間

「御國のためだ死んでくれ」と二人の悲壯な氣持はピッタリと合つたのだ、木内少尉は敵前に乘り込み〇〇砲たゞ一門和知部隊の左翼に前進、十字砲火をものともせず直ちに敵機銃陣めがけて天地も裂けよと見事な砲撃を開始した、仰角零度の驚異的砲撃に敵陣は次ぎ次ぎにけし飛んで殘るは三四挺、わが〇〇砲もまたみるかげもなく破損したが、木内少尉は屈せず「これが最期だ撃て」と命令した、刹那飛來した敵彈のため前額部を射貫かれドウトその場に倒れ壯烈な戰死を遂げた、この悲壯な奮戰に直面した和知部隊の勇士は彈丸雨飛する中を勇壯な突撃ラッパとゝもに敵陣に突込み十二時間にわたり抵抗したさしもの敵も遂に算を亂して敗走した、時に午後五時、〇〇部隊は引續き總攻撃を開始し全線にわたり見事な成果をおさめた、これこそ敵部隊が馬橋を奪取され戰意を失つた結果といふべく、木内少尉が死をもつて樹立した尊い記録敵前五十米の砲撃こそ戰史に大なる光芒を放つことであらう

上海の邦人銀行で
圓建當座預金勘定開設

〔上海廿七日發國通〕當地邦人銀行代表者は廿六日時局對策につき協議の結果、廿七日より邦人銀行間に圓による當座預金勘定を開設するに決定した、右は今日までしば／＼計畫されながら種々の事情により絶望視されてゐたものであるが、今回の事變を契機にこれが實施を見たのは全く皇軍の威力發揚と在留邦人の勢力扶植の賜で、當地邦人銀行開設以來未曾有の英斷であつて事變後の建設計畫の第一歩である、この結果今後圓建による取引旺盛となり圓の小切手が自由に流通をみることゝなるわけで邦人の商取引は頗る圓滑となるのみならず更に一段と促進されるに至るであらう

貴族院北支將兵
慰問團東京發

〔東京國通〕貴族院の北支將兵慰問議員團々長西鄕從德侯同副團長田中館愛橘博士ほか一行は北支方面派遣軍司令官ならびに將兵に對する慰問文慰問金を携へ廿六日午後九時四十分東京驛發西下、廿七日正午神戸より乘船天津に向ひ約十日間にわたり各戰線を慰問視察する筈である

保定敗殘兵を挾撃し
三千名を目白刺し

〔北平廿七日發國通〕〇〇部隊に退路を遮斷され前部より〇〇部隊の强襲を受けた保定西南の敵兵數千名は算を亂して南下したが、廿四日拂曉追撃戰に移つた今田戰車隊は見るこの敵兵に目白刺し猛射を浴せ大約三千名を鏖殺しにして一面鮮血の海を現出した、この時戰車隊の最前線にあつて猛射を浴せかけてゐた木村部隊長は敵の追撃砲の破片のため射手の生命とする右肩に重傷を負ひ、部下の諫めるのもきかず最後まで戰車砲を離さず無事この大任を完了したのであつた、木村部隊長は連日連夜の活動のため殆んど一睡もとらぬので敵前において戰車砲の臺に自からの首をしばり悠々睡眠をとり「敵がやつて來たらこの砲身に觸れて起して呉れるよう」と常に豪快に笑つてゐた

金家橋要衝占據
更に謝村に敵を追撃

〔〇〇前線にて二十七日發國通〕淑里橋東北地區に進出した快速永津〇隊は總攻撃第六日目早くも羅店、劉行を結ぶ大道に向つて急速前進を行ひ大クリークを扼する敵の要害を次から次と奪取しつゝ廿六日正午西錢宅、金家宅、金家橋前面に肉薄、午後二時半わが砲兵の掩護のもとに金家橋に猛突撃を敢行、突撃ラッパに喊聲をあげて金家橋に殺到激戰一時間午後三時半遂に街道を乘越え金家橋の要衝を占據、敗走する敵に追撃射撃を加へ更に謝村に向け進撃中

龍河口陷落 目睫に迫る

〔上海廿七日發國通〕林家宅、蔡家衖を陷れた鷹森部隊は潰走する敵を追撃、王殷宅を確保し、さらに破竹の勢で前進中であるが、一方永津部隊は二十六日午後三時半沈家橋を占據、さらに敵を南方に壓迫し、敵はわが猛攻撃に耐えかね續々丙家橋龍河口方面に潰走しつゝあり、一方星部隊も鷹森部隊の右翼に沿ふて前進中で、龍河口陷落も目前に迫つてゐる

小林大尉負傷

〔上海廿六日發國通〕租界北部戰線を守る陸戰隊古田枝隊副官小林信光大尉は廿五日午後五時頃江灣附近の戰鬪において負傷した

敵敗殘兵 鐵橋枕木に放火

〔漕河廿六日發國通〕わが軍の保定占領後も敵の敗殘兵は保定城外各所にひそんでゐるが、二十五日早曉保定、徐水間の一小驛漕河地區を去る二キロの地點漕河にかゝる鐵橋枕木に石油をもつて放火、鐵橋を破壞せんとした敗殘兵があつたのをわが鐵道部隊の木村部隊松井憲一郎上等兵以下十二名の一隊が保線監視のため手押車に乘り廿五日午前六時頃右鐵橋にさしかゝつた際に發見、直ちに應戰、敵は小銃彈約二百發を遺棄して潰走約卅分にして消火直ちに應急修理を施し、列車の運轉に支障なからしめたが、松井上等兵以下の沈着にして勇敢なる臨機應變の措置は各部隊の賞讃するところとなつてゐる

廿七日朝までの支那各地戰況

△平漢、津浦線方面　保定、滄州陣地をすてゝ潰走する支那軍は立直つてわれに反撃する氣力もなく沿線の敵は保定、滄州の落城によつて總退却中であるが敵の一部は河間、肅寧の線になほ集結してゐるので、わが空軍部隊は二十六日津浦、平漢兩線の中間地域の要地河間、獻縣、阜城を一齊に爆撃し中部戰線における敵の心臟部を爆撃した

△上海方面　海の荒鷲、空軍部隊は各地に縱横の亂舞を續けてゐるが、二十六日は南京の中央通信社本社、南京放送局、各防空砲臺等および上海閘北の敵陣を爆撃、これを廢墟と化せしめた、江灣鎭方面の戰局も著しく進展し、江灣の勞働大學一帶の敵陣はわが砲撃で崩れはじめた

△南支方面　二十六日午前わが空軍は軍艦と協同して海南島海口所を襲撃し、敵の殘存する軍事施設を全部破壞し去つた、なほ一方二十六日午前、午後の二回にわたり廣東を爆撃し、廣東軍官學校およびその他軍事施設を完全に爆破した

城壁を爆破
釜付工兵隊の保定一番乘り

〔保定廿六日發國通〕保定縣城一番乘りの輝かしい榮譽を得たのは中村部隊の工兵隊であつた、中村部隊の釜付工兵隊は友軍に救けられつゝ廿三日夜來最前線に立つて前進、廿四日拂曉をもつて一齊に城壁近く進出したが城壁より凡そ百米附近に到つて敵の彈丸雨霰と飛來する中を釜付中尉の命令一下勇士は一齊に保定城西北角城壁爆破作業に移つた、銃砲の彈痕生々しい跡を利用して爆藥百キログラムを裝塡、見事にこれを爆破せしめ梯子を利用して城壁上に躍りあがつたのであつた、時に午前八時萬歳の聲高らかに保定城は陷落した、奇蹟的にも同部隊の損害は皆無であつたやがて押寄せた友軍のため敗殘兵は掃蕩せられた、城壁一番乘り勇士釜付敬二工兵中尉は鹿兒縣の出身である

兩獨裁王打連れ ドイツ工業地帶視察

〔ベルリン廿六日發國通〕廿五日ミュンヘンにおいて歷史的會見をとげたムソリーニ、ヒトラー兩獨裁王は廿六日連れだつて北獨逸ムクレンブルク地方におけるドイツ陸軍大演習を統監、終つて西ドイツ工業地帶視察のためエッセンに向つた、兩獨裁王は廿七日早朝エッセンに到着ドイツが世界に誇るクルップ飛行機工場を見學する豫定である

蔣駐露支那大使歸國か

〔モスクワ廿五日發國通〕モスクワ駐劄支那大使蔣廷黻は支那事變發生以來頻りに暗躍を續けてゐたが、廿二日モスクワを出發何れかに姿を消し行先不明なるも、南京政府と何か重要打合を遂げるため歸國の途についたのではないかと思はれる

澁谷司長歸京

北滿視察中の治安部警務司長澁谷三郎氏は二十六日午後九時三十六分着列車で哈爾濱より歸京した

人事往來

着京

▲内野正夫氏（會社員）二十六日來京ヤマトホテル
▲伊地知三郎氏（同）同
▲難波秀一氏（同）同
▲吉野小一郎氏（同）同
▲矢島嘉平氏（銀行員）同
▲川畑鶴[illegible]氏（鑛業）同
▲角田博義氏（銀行員）同國都ホテル
▲蛇口辰三氏（同）同
▲萩尾關道氏（同）同
▲高田克氏（同）同
▲中島正男氏（會社員）同
▲増田二郎一氏（商業）同
▲大谷民二氏（會社員）同
▲山田茂氏（外交官）同都ホテル
▲澤田一郎氏（滿洲パルプ社員）同
▲渡邊幸太郎氏（官吏）同
▲神戸八郎氏（同）同蓬萊ホテル
▲板野六郎氏（同）同
▲森豊太氏（記者）同富士屋旅館
▲佐々木梅三郎氏（滿拓社員）同
▲太田武郎氏（官吏）同
▲磯田粂藏氏（滿鐵社員）同
▲廣澤影雄氏（官吏）同新京ホテル
▲富田萬吉氏（同）同
▲持麿友吉氏（滿鐵參事）同
▲田村喜代志氏（光輪化學）同國際ホテル
▲中澤武次氏（同）同
▲龜井俊彰氏（官吏）同
▲角田彰氏（滿鐵社員）同

出發

▲高橋濟氏　二十六日發大連へ
▲石原次郎氏　同奉天へ
▲内田淸之助氏　同哈市へ
▲蒲生濱二氏　同
▲荒井誠一郎氏　同
▲三神吾郎氏　同
▲染谷保藏氏　同
▲小川久門氏　同奉天へ
▲窪田篤雄氏　同
▲兒玉常雄氏　同
▲鮫島桃平氏　同
▲並河宋雄氏　同哈市へ
▲日下淸癡氏　同
▲萩原公盛氏　同吉林へ
▲高木廣一氏　同
▲日野良太郎氏　同奉天へ
▲井上彥三郎氏　同
▲岩館廣松氏　同
▲石井富次氏　同奉天へ
▲黑瀧藤男氏　同吉林へ
▲山下潔治氏　同
▲岡本定治氏　同奉天へ
▲三井保吉氏　同
▲藤原源太郎氏　同
▲神子重氏　同
▲渡邊三郎氏　同
▲飯島連次郎氏　同哈市へ
▲守岡義雄氏　同
▲杉田俊彥氏　同牡丹江へ
▲河村元秀氏　同錦州へ
▲三吉龍雄氏　同大連へ
▲杉村正夫氏　同
▲牧野觀禪氏　同哈市へ
▲友國久吉氏　同
▲佐々木與左衞門氏　同嫩江へ
▲白川武夫氏　同奉天へ
▲福島富司氏　同
▲岡部由太郎氏　同
▲柴田保市氏　同本溪湖へ
▲兒玉八郎氏　同撫順へ
▲山口武吉氏　同龍井へ
▲村椿順氏　同奉天へ
▲愛甲鶴太郎氏　同營口へ

その日く

□ わが軍河北の奧深くに入る　これは爽かな季節の朝報である

□ ソ支軍事密約成ると、武器に金拂つてその上多大な代償出す、苦しむのは國民

□ むかしボロヂン脱出記といふのがあつた、再脱出の用意はあるのか

□ 通信社、放送局を爆撃されて、南京のデマに悲鳴が混りはじめた

□ 新京にも百貨店時代、この際小商店側で戰時態勢が必要となつた

共産黨員百餘名
山西省内で活躍
靈邱では排日煽動

〔天津廿七日發國通〕山西省内は察哈爾省と比較して抗日の風潮一般に猛烈であるが、去る十五日靈邱に中國共産黨員百餘名か入城、廣靈附近の戰線に參加敗戰するや靈邱の人民多數を拉致して逃走した、同黨員の服裝け中山服を着用し背後に赤色のマークをつけてをり、これ等黨員が宣傳煽動する共産黨的排日侮日は熾烈で共産軍の足跡を印するところはいづれの部落にも壁および窓に惡筆の排日侮日の宣傳文がベタ／＼と貼付されてゐる

山西綏遠軍中に共産軍混入を確認

〔東京國通〕廿七日午前十一時卅分陸軍省發表

一、九月十六日山西北部廣靈附近の戰鬪に於て擊破せる支那軍中に約百名の共産系便衣隊參加せるを確認せり彼等は中山服を着し、背部に赤丸の標識を附しあり

一、なほ靈邱附近において擊破せる支那軍中には共産軍二、三百を混ぜり

一、先般閻錫山は第六十二軍長李服膺を免職せるものゝ如く敗戰に伴ふ責任問題をめぐる將領間の猜疑は次第に深刻化しつゝあり

滿洲電氣協會主催 第五回電氣週間

十月一日より五日間に亘り 大々的宣傳行事實施

滿洲電氣協會では放送局その他各機關とタイアップして第五回全滿電氣週間を十月一日より五日間に亘り大々的に擧行することになつた、即ち滿洲國の文化向上に伴つて國內の電氣利用は逐年增大し、且產業、交通の飛躍とゝもに國內電氣事業は既設火力發電のほか松花江、鴨綠江を中心とする水力電氣會社の新設に依つて益々擴大されんとしてゐるが、電氣協會では單なる電力利用消費者のみならず、本年は特に電力會社に對する地方住民の基礎知識を與へ平素は勿論、有事の際の保護方法となすべく大々的宣傳に乘出したもので他に一日午後七時半より電業副社長山崎元幹氏の講演を日滿中繼する他に三日午後一時よりは水力電氣局長直木倫太郞博士が滿洲國の水力電氣事業の現況に就いて講演がありこれに次いで過般電氣協會が募集したラヂオドラマ「湖底の村」(水力電氣工事に依り村が湖の底となるものより取材したもの)を放送、今回の電氣週間は前四回と意味を異にしてゐるので多大の期待がかけられてゐる、尚この他にも各地各都邑の事情に適應せる諸般の實施項目を選擇實行し目的の透徹を期することゝなり左の實施事項が決定されてゐる

一、電氣週間に關する印刷物頒布
イ電氣週間ポスター ロ「電氣の心得」册子 ハ電氣週間趣意書 ニ「電氣五則」ビラ ホ「住みよい家」ビラ ヘ「電氣標語」ビラ

二、特別放送
新京放送局全滿中繼
1十月一日(土)午後七時三十分「滿洲電氣事業の過去及將來」滿洲電業株式會社副社長
2十月一日(土)午後七時五十五分電氣に因めるラヂオドラマ
3十月三日(日)午後一時日滿中繼 滿洲の水力電氣事業 滿洲國水力電氣建設局長 直木倫太郞氏

三、通俗講演會
日時 電氣週間中 場所 旅順、大連、奉天、新京、四平街、安東其他

四、展覽會
電氣に因める自由畫及商業寫眞展覽會
(大連)九月廿六日—二十九日大連幾久屋百貨店(新京)十月二日—五日新京ニツケビル二階

五、見學會(會員、小學校、中等學校教員)
(大連)十月二日(土)午後一時(大連都市交通會社參集)滿洲石油會社工場聖德街大連放送局
(新京)十月二日(土)午後一時、松花江水力發電所建設工事實況

六、國都電氣工事者表彰式並座談會
新京十月一日(金)午後一時、於日滿軍人會館

七、電氣週間マーク佩用
電氣事業關係者佩用

八、電氣標語入スタンプの郵便物押捺
日時十月一日—五日、場所大連、奉天、新京、安東の各郵便局

九、本年度電氣週間に使用す可き標語
天に太陽地に電氣、電氣と智惠は使ひ德、電氣の枝に文化の花咲く、產業立國電氣の力

十、事業者實施事項
イ電氣週間の表示ポスター ロ安全週間の實施、ハサービス週間の實施、ニ其他電氣知識の普及宣傳に關する事項

十一、映畫會(電氣協會、電業支店共催)十月一、二日新京キネマ、豐樂劇場

危いペスト家族

二青山屯から太平山庄に移動 附近交通を遮斷す

農安縣二青山ペスト發生家族が懷德縣八家子屯に移動した件に關し滿鐵新京保健所羽生秀吉博士、滿鐵本社村上衛生課員、公主嶺地事佐藤係員、公主嶺警察署松崎巡査部長等は懷德縣公署と連絡の上現地に急行調査の結果左の如く判明した、即ち移動者七名は八月三十日發生地農安縣二青山屯より荷馬車にて陸路(途中雙城堡北門外吳家店に一泊)懷德縣城東方十五滿里平安村太平山庄に來た者であるが該家族は兩地に居住を有する者なること判明した

太平山庄は戶數十戶人口約六十名あり該家族の家屋は一構內に三棟(五家族二十五名)の中にて三家よりなり該家族中の張德玉(男九歲)は九月五日發病八日死亡し屍體は家族の手により火葬に附したので材料採取不能にし病因全く不明である、現在家族中及び附近部落には何等異狀を認めないが部落は交通を遮斷し嚴重

「時局に關する詔書」

經濟部の奉戴式擧行

經濟部における時局に關する詔書の奉戴式は二十七日午前九時から經濟部大講室において擧行、經濟部本部を始め專賣總局、新京專賣署、稅捐局權度檢定所の職員約五百名參集し定刻九時開式、國旗に對し敬禮、國歌合唱についで今般渙發されたる時局に關する詔書を滿文は韓大臣、日文は西科次長より夫々捧讀し、終つて大臣より左の如き訓詞をなし式を閉ぢた

訓詞

本日茲に九月十八日を以て御渙發あらせられましたる時局に關する詔書の奉戴式を擧行致しまして、宏大無邊の大御心を拜しまするとは吾々滿洲帝國々民の寔に恐懼且つ有難き極みであります、今や全支を蔽ひてます〳〵擴大し盟邦日本の皇軍これが膺懲の軍を進めてその武威世界に汎く國家を擧げて只管東洋和平のための聖戰に盡瘁致されてをりまする秋に當り吾々は嘗て今日の支那と大差なき狀態に曝されてをりましたる東北四省を救ひ數年を出でづして今日の滿洲帝國を完成に導かれましたる日本の正義と思ひ合せて轉た感激無措なるものあるのでありますが畏くも皇帝陛下におかせられましては我國建國の動因となりたる九月十八日の滿洲事變記念日に際し三千萬民衆に對し大詔を渙發あらせられたのであります、寔に畏き極みと申すの外ありません、只今捧讀致しましたる詔書の大旨を恭しく拜しまするに皇帝陛下におかせられましては夙夜東亞現下の不幸なる情勢に深く御軫念あらせられ畏くも「盟邦の心を以て心となし」と仰せられ、日滿共同防衛の大使命を有する我國是を闡明遊ばされ、この秋こそ日滿一德一心の眞義を發揚して盟邦日本とゝもに艱阻に任じ東亞の苦艱を救へよと御範示遊ばされてをるのであります、又深く民草の上に大御心を御用ひ遊ばされまして「職事に奮ひ協和親睦、衆志誠をなし」と仰せられ、國民たるもの咸な現下の情勢に善處し、沈着冷靜、流言に惑はさるゝことなく官職にある者、農工商の道に從事する者、ひとしく上下心を一にし國を擧げて天職に專念せよと御諭し給つたのであります、吾々官途に在るものは常に國民の儀表でなくてはならないのでありまするが、殊に非常時にありてその任は更に重いのであります、大詔を拜して眷々服膺、互に相戒め克く國民の指導者となることこそ聖旨に應へ大御心を安んじ奉る所以であるのであります、諸君とゝもに大詔を拜して自ら戒めるとゝもに一言述べて訓詞とする次第であります

バスガールの服裝を改正

あすから實地訓練

新京交通會社ではバス乘客に對し圓い軟いサービスといふ點から女車掌の採用につき種々考究しつゝあつたが從來兎角冬期間寒氣の爲め中絕せる經驗に鑑み種々研究の結果寫眞のやうな服裝を作りかねて八月中旬より練訓所で客の應待、動作、言語等を訓練中の日滿女子車掌十名に着せ二十八日より十日間實習の上愈よ颯爽たる姿で明朗な優しい車掌として第一線にデビューさせサービスの萬全を期すことになつた

大連郊外にコレラ

監視中であるといふ報告が二十七日現地から新京支社地方課宛に入電あつたなほ雙山縣永豐里の發生狀況は二十四日新患三名內一名死亡、累計死亡十名現患二名である

塘沽にコレラ發生の報に大連では州廳衛生課をはじめ海務局、檢疫課、水上署衛生係は極度に警戒、豫防注射、檢便など防疫に大童である、折柄市內沙河口署管內番爐礁島金家屯居住の漁夫田祥經(四七)は二十五日午後死亡したが、病狀不審のため大連療病院において檢便檢査を行つたところ眞性コレラと確認され、直ちに沙河口署では同地域の海陸よりの交通遮斷を行ひ目下傳染系統その他に就き調査中であるが塘沽のコレラと關係あるや否やは未だ判明しない

塘沽のコレラ 死亡十名

北支に於けるコレラは益々猖獗の兆にあるが二十六日正午山海關檢疫所から民生部保健司への入電によれば塘沽のコレラは二十二日發生以來現患十二、死亡十名、二十四日野戰防疫班石井軍醫中佐解剖細菌檢査の結果二十五日眞性ペストと決定した

鼠の買上げも三錢に値上

首都警察衛生科ではかねてペスト豫防のため鼠の買上を發表したが農安縣下に發生したペストは國都侵入の危險性を深めたので一匹二錢の買上價格を値上げし生鼠三錢、死鼠二錢に値上げする事となつた

轉業可能の滿人 監視付で釋放

不正業者取調一段落

阿片、麻藥類の斷禁を期して去る廿五日全滿に亘る不正業者の一齊檢索に呼應して同日早曉降りしきる雨中を一網打盡百三十三名の大量を檢束した新京署では、これ等不正漢に留置場はすし詰めの有樣で彌來嚴重取調べ中であつたが右の內滿洲國人側七十八名(內女六名)に對する取調べは一段落終了し廿七日各々處分することゝなつた、即ち檢擧された滿洲國人中三分の一は資金も有し轉業可能の者でこれ等轉業者は釋放し今後嚴重監視を續けるものであり、殘る三分の二は資產も無く即刻轉業に就くことは不可能の狀態にあるので一應二道河子救濟院へ送致の上中毒患者に對しては健康なる身體に復歸せしめ然る後職業を輔導正業に就かしめるの方針で廿七日同院へ身柄を送致することになつた、尚ほ內地人、半島人は引續き留置嚴重取調べをなしつゝある

首都警察管下 自動車、洋車檢査

首都警察廳保安科交通股では去る二十日より大同公園前に於て管內馬車の一齊檢査を實施してゐるが二十七日を以て終了するので二十八日より十月二十一日迄自動車、廿一日より十一月十日迄洋車の檢査を行ふこととなつてゐる、因みに檢査を受ける車數は馬車二、六一五台、自動車六〇〇台、洋車九五〇台に達してゐる

負傷して役に立たぬ子の不運を嘆く

こゝにも健氣な銃後の母

【東京國通】事變と共に國民の熱意のほとばしるところ盡くることなき愛國譜が奏でられてゐるが、廿六日陸軍省に戰線で負傷してお役に立ち得ぬと子の不運を嘆く健氣な母親の書狀が傳へられて一同を感激させてゐる、この母親は神奈川縣茅ヶ崎町朝倉かねさんで戰線にあつた一子重治君が負傷したとの報を聞き一日も早く全癒して再び戰線に歸したいとの願ひからその切々の情をたど〳〵しい筆に運んだもので、その文面左の通りである(原文のまゝ)

新聞社の方が見えて朝倉重治が負傷して野戰病院に入つてをられますと尋ねておいでになりました、その後一通の便りも御座いませんが、まだ僅か半年位でお役に立つ働きも出來ないことゝ私は思ひます、お役に立たずに負傷いたした事は私として誠に殘念、自身としてもさぞ殘念で御座いませう、どのやうな負傷やら早く全快して再び戰地に向ひ御國のため一身を捧げて働かせたいと朝夕神佛樣にお祈りしてをります

滿洲國の棉花統制法 來月七日頃公布

實施と同時に棉花協會は解散

滿洲國政府は棉花の改良增殖を促しその生產および配給を統制し棉作經營の健全なる發達を圖るため、棉花統制法を制定することゝなり、同法は廿七日の國務院會議に上程可決を見たので近く參議府の諮詢を經て來月七日頃公布、十五日より施行することになつた、これと同時に棉花統制機關を一元化し滿洲棉花公司を擴大改組し、農事合作社と密接な關係を保たしめ棉花の改良增殖の實行機關たらしめることになつた、同法によれば實棉收買、繰棉作業は產業部大臣の指定するもの(棉花公司)以外は禁ぜられ收買價格、時期場所も同大臣より指定し、同公司より配布する以外の種子は播種出來ない、又同法には產業部大臣は一定期間を定め棉花輸入又は輸出を制限することを得ることになつてゐる

寶山百貨店 竣工式擧行

新裝成つた寶山百貨店では二十七日午前十一時より五階屋上に於て來賓多數を迎へ盛大な竣工式を擧行した、莊嚴な奏樂の裡に新京神社の神官に依り淸祓の儀が行はれ、齋主の式辭、工事報告、於新京總領事代理、新京特別市長、商工會議所會頭その他來賓の祝辭等あつて芽出度く式を終へ一同四階で祝宴を張つた【寫眞は同百貨店の全景】

社會事業講習會 新京出席者

滿鐵地方部、關東州廳、大連市役所共同主催の社會事業講習會は大連滿鐵社員會館に於て二十八日から四日間開催されるが新京からは滿鐵支社地方課社會係藤本稻生、編祉委員四戶友太郞、早川武夫、永井守一四氏が出席することゝなり二十七日午後九時五十分の列車で出發する

小松女史講演會

新京國防婦人會では東京聖和學苑々長小松千〓子女史を聘して二十八日午前十時から西廣場倶樂部で婦德涵養日本精神强化講演會を開くが當日は國婦會員は素より一般婦人多數の來聽を歡迎すると

市立醫院齒科 一日開業

新京市立醫院では名實共に綜合醫院としての陣容を整備すべく經費二萬五千圓を投じて豫て齒科を新設すべく準備中であつたが醫長渡邊悌博士は數日前着任、愈よ十月一日より治療を開始し市民への福祉增進に邁進することゝなつた新醫長渡邊悌氏は永く東京齒科醫學專門學校教授として名聲高く最近學位を得た人で國都齒科治療並に技術に新機軸をなすものと期待されてゐる

于總監等市外警察署巡視

首都警察于總監並びに關口副總監は廿七日市外警察署の巡視をなした

中島記者退社

長年本社記者として敏腕をうたはれた中島位氏は今度興安省公署へ轉ずることになり二十八日午後九時五十分發急行で赴任するが氏の圓滿な人格は各方面から離京を惜しまれてゐる

澤田警部以下 挨拶に來社

新京警察署高等係次席に着任した澤田斌夫警部、司法係へ着任の近藤敏夫警部補、同外勤監督へ着任の土師四郞警部補は二十七日挨拶に來社

鵜木警部來社

領事館警察署檢事々務取扱鵜木親三警部は新任挨拶のため二十七日本社來訪

渡邊齒科醫長

新京市立醫院に今回新設された齒科醫長として新任の渡邊悌氏は廿七日挨拶に來社した

三井良太郎畫伯

洋畫家三井良太郎氏は胃病のため滿鐵醫院に入院加療中であつたが、廿七日午後零時卅分遂に死亡した、滿洲洋畫界に於ける氏の指導的役割の華々しかつたゞけに氏の逝去は各方面から痛く惜まれてゐる

あす(二十八日)

▲祀關岳秋祭
▲小松女史講演會、午前十時西廣場倶樂部
▲記者聯盟慰問使出發、午後二時十分
▲本社主催準硬式野球第十日

〈今晩の主なる演藝放送〉
▲八・〇〇ヴァイオリンと管樂(東京)日本放送交響樂團
▲八・三五長唄(東京)杵屋東十郞外
▲八・五五連續ラヂオドラマ第一夜「赤穗浪士」(大阪)

演藝映畫

洋畫輸入禁止へ
東和商事の對策決定

年内洋畫輸入禁止に對して、東和商事映畫部では、近く封切る「スパイ戰線を衝く」、「どん底」を始め當分のストックを擁し、大衆への健康な娯樂と高き藝術を提供して行くことになつたが、特に左の三點を强調し、この非常時に對することになつた

一、提供作品の嚴選、即ち、友邦ドイツの健康なる映畫を主軸に、佛蘭西の傑れた映畫のみを提供する

二、一作命中主義を標傍、一作品に、從來の二倍、三倍の宣傳期間と費用とを用意して、從つて觀客も從來の數倍かに働きかける

三、文化映畫部の强化、ニュース劇場の隆盛と共に、その基礎を確立した文化映畫配給に一層の力を注いで、現に、川喜多社長指揮の事變記錄映畫の如き大作記錄映畫もどしどし製作する

再映プロ
けふからの長春座

長春座廿七日よりの番組は左の如く松竹、二番線を配した三本立編成である

△松竹大船「男性對女性」大船撮影所建設記念として製作された映畫で池田忠雄のシナリオにより島津保次郎が監督に當つてゐる、上原謙、佐分利信、高杉早苗、桑野通子、田中絹代、岩田祐吉、山上草人、齋藤達雄、飯田蝶子以下オールスターキャストの賑やかな顔合せ、内容が題名のハツタリ程の事のないのが遺憾だが、とに角十三巻二時間の娯樂時間は與へられる

▽松竹京都「からくり侍」レツキとした旗本の家に生れながら次男に生れたばかりにやくざになつた若侍の戀ものがたり、若本一郎、白河富士子主演の他に中村吉松、風間宗六、中川芳江、中村吉松、中村政太郎等助演、原良介脚色により吉野英治が監督する

▽松竹蒲田「東京の英雄」藤井貢が未だ松竹にゐた頃の新聞記者を扱つた作品清水君の愉しめるメロドラマ

マドリッド最終列車
けふから豊樂劇場

豊樂劇場廿七日よりの番組は左の如くパラマウント一番線二本立にニュースを配した編成である

▽パラマウント「マドリッド最終列車」戰亂の巷にあるマドリッドを發車する最後の避難列車を繞つて生、死、戀の三つ巴の混亂と爭鬪が描かれる、ルウ・エヤース、ドロシー・ラムーア、ギルバート・ローランド、ヘレン・マック、ロバート・カミングス等主演、ジエームス、ホーガンの監督作品である

△永遠の戰場△

フオックス作品、フレデリック・マーチ、ワーナー・バクスター、ライオネル・バリモア等强力スターの顔合せする映畫でサミュエル・ゴールドウインの製作下にハワード・ホークスが監督に當る作品である、脚本はジョエル・セイヤーとウイリアム・フオークナーの書卸しものにより、世界大戰を背景とし戰場に親友の交りを結んだ二人の將校が一人の女を中心にして戀の苦惱を秘めつゝ挺身壯烈な奮戰を續けると、これに絡んで年老いた喇叭手の悲壯な戰死が綾となつて感激を添へる、助演者はジューン・ラング、グレゴリー・ラトフ等、銀座キネマ廿八日封切

▽同「黎明の丘」殺人の嫌疑をうけた醫師が雪深い寒村に逃れるが、執拗な追求の手は緩まず、然も奇しくも戀に陷つた女は己を敵と狙ふ女であつた、ウオーレン・ウイリアム、カレン・モーレイ主演、ロバート・フローレーの監督作品である

東和商事異動

先に元ユニヴアーサル北海道代理店主荒木俊夫氏の入社を見て、北海道支社長に就任せしめた東和商事では、九州支社長早川鐵三氏の應召及び合灣出張所長宮永留吉氏の退社に伴ひ、左の如く人事異動を決定し、近日各々就任完了する筈である

元北海道支社長柴山量二氏を臨時九州支社長に、現大連支社勤務中の奥田哲郎氏を台灣出張所主任に、現大阪支社番組係助手豊島格氏は大連支社勤務、尙東京本社營業部員近藤百太郎氏は甲信越、北陸、東海道、東北、兩毛の廣範圍テリトリーを擔當する外、營業次長として、服部營業部長を補佐し本社營業全般に協力する事となつた

海外映畫短信

▽メトロでは四大スタアを主演せしめた『ザ・フオーアメリイス』の製作に近日着手する。マーナ・ロイ、ロザリンド・ラッセル、フランチョット・トーン、メルヴイン・ダグラスの顔合せで、ファニイ・ヒースリップ・リーの同名の小説をメトロの脚色部長エドウインノップが映畫化し、『夜は必ず來る』を完成し、ウイリアム・ボウエル、マーナロイ主演の『二重結婚』を目下製作中のリチャード・ソープが監督に當ることに決定した。

▽『浮かれ姫君』『ローズ・マリイ』を發表して音樂映畫にも並々ならぬ才腕を示したW・S・ヴアン・ダイクはネルソン・エデイ、エリノア・ボウエル主演の『ロザリー』を監督することに

決定した。之は故フローレンツ・ジーグフエルドが舞台で素晴らしいヒットをした狂言で、レイ・ボルガー、フランク・モルガン、デラ・リンド、エドナ・メイ・オリヴアー、ブルース・キャボット等錚々たる顔觸れが助演して居り、作詩作曲はコール・ボーターである

さぼてん

銀パレスの女給にセッケン組といふのがある、これは石鹸を賣る女給でも、石鹸の欲しい女給でもない、況んや石鹸會社の宣傳を一役買つてゐるのでもない▼どこの店でも每月賣上げの多い女給に賞金を出すのは營業政策としてよくやるところだが、銀パレスも御多分に洩れずマネージャーは裏に廻つて女給の尻を叩き乍ら、最高賣上者から五人位までには賞金を出す代りに、ラストから五番目位の女給には石鹸を一個づつ與へると謂ふ▼その意味は「この石鹸で顔々よく磨いて稼ぎなさい」とのこと、口の悪いの曰く「良く垢がおちるといつてまさか洗濯石鹸ではあるまい、石鹸々ピンからキリまであるが―」と、セッケン組が洗濯、消毒、洗髪、洗顔等に分れてゐるかどうかは伺れまた…

雜音

豊劇長春座けふから寫眞替り、前者はパ社一番線二本立、後者は松竹二番線三本立、「マドリッド最終列車」に興味を惹かされる▼帝都の昨日曜日は好調を見せ、「空駈ける戀」のスターヴアリューに興行價値を昂めてゐる、次週は「空の軍隊」「エスキモー」「世界の終り」の三本立、次いで「リビヤ白騎隊」「ツンドラ」などがゆくらしい▼銀キネには「永遠の戰場」が揚つた、このところ戰爭ものが强氣で押出される▼洋畫輸入禁止でこの土地の映畫館も對策を講じなければならなくなつた、難しい課題であらう

暦	
九月二十八日	火曜
舊八月二十四日	戊午
二十八日	先勝
	收
	室宿

●一白の人　刻苦精勵の結晶は玉となりて永く掌に在り甲と乙と乾が吉

●二黑の人　豫期せる失敗の愈よ現出せんとする衰運日丙と庚と壬が吉

●三碧の人　强硬の態度は萬事を不利に導く温柔を尙ぶ乙と丁と壬が吉

●四綠の人　現狀に滿足なきは向上心を煽れど輕進すな甲と乙と癸が吉

●五黄の人　一喜一憂ありて不安の日殊に甘言に乘るな中と辛と丑が吉

●六白の人　色あせ香も消えし花の如く諸事衰亡せる日丁と庚と癸が吉

●七赤の人　進退共に芳しからぬ日證書の紛擾火難注意乙と辛と壬が吉

●八白の人　意外の事より迷惑を持込まるゝ日病厄注意丙と申と辛が吉

●九紫の人　着實精勵の功現はれて希望好轉する吉運日巽と巳と壬が吉

本月中旬に於ける新京の商況概要

―商工會議所調査に據る―

新京商工會議所調査による九月中旬の商況概要は左の如くであつた

大豆　歐洲强調の報に十一日當限六圓丁と三錢高に寄付きたるも輸出筋の買氣薄に五圓七十二錢と大巾低落を演じ、十月限五圓四十九錢と十七錢方低落、日曜明十三日奥地筋一齊買進に當限五圓七十と七錢安に寄付大連筋の買進に七十八錢五厘と引戻し、十月限五十六錢と反撥、十四日新穀出廻り切迫と買方大手筋の利喰賣りに當限五圓六十二錢、十一月限五圓四十錢と崩落、十一月限五圓三十錢と寄付保合、休會明十六日歐洲、內地市況好轉の報に當限五圓七十五錢と十三錢高に寄付更に八十五錢と昂騰、跡八十五錢に、十月限五圓五十四錢と十四錢高に寄付六十五錢に落着、十七日仲秋節休會を控へて仕手見送りに當限五圓六十三錢、十月限五圓四十四錢と崩落越旬した

△旬中出來高

九月限	一、一七三車
十月限	二四二車
十一月限	一車
十二月限	一車
合計	一、四一六車

△旬中出來値

	（高値）	（安値）
九月限	六圓一錢	五圓五九錢
十月限	五圓六〇錢	五圓三四錢

高粱　十四日當限大豆安に伴れて三圓十八錢と寄付一錢方上伸跡出來不申

△旬中出來高

九月限	二車	合計 二車

△旬中出來値

	（高値）	（安値）
九月限	三圓一九錢	三圓一八錢
十月限	―	―

麥粉　前旬末强調の後を承け旬初更に中秋節の引合に活況を呈し相場强保合、旬央南滿方面の品薄を眺め各粉共五錢方昂騰したが新麥出廻に買手の警戒氣配强く旬末まで强保合のまゝ堅調裡に越旬した

白米　本旬に入り新穀出廻り漸增し相場は各等品共二十錢方低落したが、中秋節前の賣行良好で商內活況を呈した

もした本年度一般に豐作を傳へ目先軟調裡に越旬した

麻袋　特產の出廻切迫に需要漸次增加し、手持筋は先高を見越して賣澁り旬初鐵二厘方上伸、旬央に至り在庫品少なきと現物着荷不足のため、鐵更に一錢八厘、青一錢方昂騰、商內活況裡に越旬した

木材　前旬に引續き相場は全く不變、商內亦閑散を呈した

建築材料　板硝子は前旬品不足で三十錢方昂騰したが、其後入荷の良好で三十錢低落、鐵板分厚物、釘、針金等も需要の減退に伴れ三十錢乃至五十錢、浪鐵板三〇番二錢方低落を示した

綿絲布　內地に於ける製品相場は强調を持續した爲め、前旬より引續き買氣有り、市況良好裡に中秋節休日を迎へて越旬した

紙類　本旬は休日多く特に旬末に中秋休日に當りし關係上、商內引續き閑散を呈した、相場は古新聞紙が六十錢方低落せる外は保合のまゝ越旬した

砂糖　海外軟調乍ら大連市場は北支貿易の復活に荷動き漸增、市況强調に轉じたが當市は買薄腹の狀態にて相場伸惱み旬中保合のまゝ越旬した

鮮果　漸く林檎、梨の味覺期に入り商內引續き活況を呈し、相場は二十世紀は出廻最盛期に入り一圓五十錢方低落、バナナは旬末賣行不振に一圓方下押、洋梨は品不足に三圓方昂騰、他品は保合のまゝ越旬した

海產物　市況は引續き大差なく、市場會社經由賣高は數量一三、三九二貫金額三二、八一四圓六三錢で、前旬に比し八五三貫を減少したが金額に於ては二、二四七圓二四錢を增加した

滿人向鹽鰤は入荷皆無なりしも、前旬の入荷數量過多の爲め五〇錢方反動安を呈し、昆布は引續き入荷皆無の爲二〇錢方昂騰した

滿洲大豆の對歐輸出　供給力の增加が先決

三菱商事村岡氏の歸朝談

歐洲諸國の經濟視察を終へ歸連した三菱商事大連支店村岡智盛氏は滿洲大豆の歐洲における地位につき左の如く語つた

滿洲大豆はドイツ、英國その他製油工業に力を注いでゐる諸國にとつては重要なる原料であるから他の原料品に比して價格が低廉であれば必ず盛に需要があるものなることは疑ふ餘地がないが只憾むらくは滿洲大豆は他品に較べ常に安値であるとはいへず往々にしてその逆である場合があるため歐洲では必要を感じながらも滿洲大豆に對しては相當警戒してゐる、しかしてこの警戒は根本的にいへば滿洲大豆の供給力にかゝる問題であつて今後とも徐々增產論が唱道せられねばならぬと思ふ、米國大豆は今年百五十萬瓲見當の收穫見込であり對歐洲輸出力は十萬乃至二、三十萬瓲見當までゆくのではないかとさへいはれてゐたが、國內需要の增嵩によつて海外輸出力は極めて乏しいと報ぜられ滿洲大豆にとつては强材料であるが、一方滿洲より米國へ向け輸出してゐる豆粕がその數量を減退する結果を齎すことになるから間接的には有力な弱材料となる云々

滿洲興業銀行　支配人會議　開催

滿洲興業銀行第二回支配人會議は廿七日から三日間左の日程により新京本店で開催することになつた

△廿七日　總裁挨拶、監理官訓示、各地各店の狀況報告
△廿八日　協議事項
△廿九日　懇談會

富田總裁挨拶

第二回支配人會議に於ける富田總裁の挨拶要旨次の如し

本年三月の第一回支配人會議は創立匆々主として顏合はせの目的を以て御集りを願つたのでありましたが、當行の基礎工作も大體終了致し、正に當行設立の使命に向つて一段の躍進を爲すべき時を迎へましたので本日茲に第二回支配人會議を開催し、當行今後の營業方針其の他に就き、私より所見を申し述ぶると共に支配人各位より各地の事情等に就き親しく御話を承ることゝしたのであります

先づ當行の本年上季營業成績に就ては既に御承知の通り、創立第一期としては相當良好の成績を收め得たのでありまして、之は監督官廳の御懇切なる指導に負ふ所大なることは申す迄もない所でありますが同時に諸君を始め行員一同の獻身的努力の結果に依るものでありまして、茲に厚く謝意を表する次第であります

今や我滿洲國は既に第一期の創業建設時代を終つて第二期の積極的建設時代に入り、新に產業開發五ヶ年計畫が樹立せられ其の遂行の爲め各方面に熾烈なる意氣を以て全力を共に傾注しつゝある現狀であります、當行は其の使命に鑑み此の重要國策の遂行に貢獻すると同時に當行業務の伸張を圖るべき時機に際會して居るのでありますから私共は此の新情勢を再認識して今後一層の努力を致さなければならぬと考へます

次に當面の時局關係に就て一言申し述べますると過般支那事變の勃發以來時局は益々重大を加へつゝあるのでありまして、本事變の由來に就ては茲に私の喋々する迄もありませぬが、事態斯くなる上は此の機に於て日支關係の禍根たる反滿抗日の謬想を掃滅し、世界人道の敵たる共產勢力の侵入を排擊し以て日支關係を根本的に調整し、東洋永遠の平和を確立せんとするの覺悟を以て邁進すべきでありまして之が爲には日滿兩國は眞に一心一體牢固たる決意を以て之に臨んで居るのであります、幸にして今日迄の戰局は極めて有利に且迅速に進展して居りますが、之が徹底的解決を見る迄には今後尙幾多の犧牲と相當の日月とを要するものと覺悟せねばなりませぬ、而して此の大目的を達成する爲に日滿兩國は共に生產の擴充、產業の統制、資金の調整等金融經濟の各部門に亘り調和的の大變革を斷行しつゝあります、之等の時局對策の一般經濟界に及ぼす影響は日と共に深刻を加ふべき事は當然でありまして、之が我が銀行業務に反映する所亦極めて大なるものがあると思ひます、從つて此の時局の推移に就ては特に細心の注意と研究とを怠らず、當行の業務をして此の非常時國運の推進に支障なからしむる樣一層努力せねばならぬと信じます

我國の產業政策に對する當行の使命に就ては前に申し述べた通りでありますが、產業開發五ヶ年計畫も既に其の實行の第一年を迎へ各地、各部門に亘り着々實行に移されつゝありまして、現に此の計畫に含まれて居る特殊會社等の新設、擴張を見つゝあることは御承知の通りであります

然して今次の支那事變に依りまして、之等の計畫に屬する事業は或は增產、或は實施期繰上の必要に迫られ資金の需要一層增加するものあるに至りたる一方日本金融市場に於ける資金調達は時局以來一段と困難の度を加ふるに至りました、從つて今後之等の計畫實行に必要なる資金は所謂現地調辨の方法に依らねばならぬもの多きを加ふることゝ思ひます、之が爲め當行に對する資金の要求が一層重加すべきことゝは當然でありまして私共は今後當行の資金の調整按配に就き深甚なる工夫を凝らし各店の協力の下に此の重大なる責務を果したいと念願して居ります、今茲に當行今後の資金の調達運用上に就き特に諸君の考慮を煩はしたい二三の事實を申し述べます

先づ資金調達の方面に就ては資金の中樞を成すものは申す迄もなく預金であります、預金の吸收に就ては從來諸君の御盡力に拘はらず尙充分の成績も擧ぐるに至つて居りませぬ、然し今後一層有效適切なる手段を講じ新方面の開拓に力を竭すに於ては尙充分進展の餘地ある儀と考へられます、興業積金の如きも亦然りであります、本積金は開始以來逐月漸增はして居りますが、最近其の伸度は大に低下して參つて居ります、固より此の種の貯金は寧ろ持久性ある努力が肝要でありますから、各店に於ても現狀に滿足して手を緩めることなく殊に來るべき治外法權の撤廢に依り全面的に活動し得ることゝなりますから之等の機會を利用し今後一層の努力を續けられんことを希望します（未完）

勞工協會とその所管

鑛工業五ヶ年計畫の遂行の爲の厖大な勞働力の需給調整機關として近く特殊財團法人組織の勞工協會が誕生する

勞働力の需給統合に對しては從來中央機關がなく、各事業會社がそれ〴〵事業に附帶して個別的に對策を講じ來つたのであるが、支那事變の加速度的進展に伴つて急テンポの戰時體制化が五ヶ年計畫の遂行に一段の拍車をかけ、現在では當初の計畫にも重大な變更が不可避となり、平時でも不足勝ちな勞働力の不足は著しく顯著となつてゐる殊に鑛山勞働者の徹底的不足は計畫遂行に大きな障碍となつて現れ、資金問題と共に當局の最も腐心せる問題である

□

勞工協會は以上の如き經濟體制の戰時編成と不可避的に隨伴するものとして勞働力の需給調整を國家的事業として代行する國策機關である

即ち勞工協會の主たる使命は戰時體制下における勞働力の動員機關として各種工業部門の需要勞働力の需給統合にあるもので、その他の勞働行政的機能は以上に隨伴する附帶的事業として從たる性質を有するものに過ぎない、從つて同會本來の主たる使命からすれば、その所管は當然產業部鑛工司にあるものといふべく又事業の運營に當つて、何れが各種の事業職能を圓滑に行ひ得るかは該事業部門監督官廳として產業部が最も適當であることは論を俟たぬところである

□

然るに同協會の監督は民生部社會司の所管と決定したと聞く、これは思ふに同協會の使命および所管事業の特質が一般勞働行政事務の一部に過ぎぬものと思料されたところに基因するものと思はれるが、若し同會の主要使命である勞働者動員事業を他の勞働問題と等視する點にあるならば甚だしい認識不足といふべきであらう、滿洲國の五ヶ年計畫が當面の問題として速急に要求するものは勞働者の動員對策およびその需給統合が第一の事業である、殊に鑛工業部門における勞働者を如何にして補給するかゞ當面の主要問題で、その他の事業は飽くまでもその附帶事業に過ぎないものである

從つて同會の使命は國內勞働問題の處理機關でもなんでもない、又滿洲國の資本主義經濟が各種の勞働問題を釀成する段階には未だ程遠い感がある、同會が民生部社會司所管と決定した一事をもつて早くも一部に勞働問題の發生機運が滿洲國に釀成されつゝあるかの如き臆測をなすものが出て來てゐるが、およそ認識不足も甚だしい短見である

□

同會事業の遂行に當つては適宜產業部鑛工司と協力するものと規定してゐるが、所詮事業運營の全面に亘りその主體となるものは鑛工司であつて企畫調査その他の重要事項は畢竟後者の機關に俟つ以外になく、同會の民生部所管は鑛工業技術者養成所の所管と共に不可思議なものゝ一つである（國通）

新京取引所　前週取引週報

混保大豆　先物　三日續きの休會明け二十一日は九月限五圓七十錢、十月限五圓四十九錢で寄付いたが、端境期に際して買氣案外潜在せる折柄、天候不良と貨車繰不安に環境頗る硬化し、奥地筋の買埋め顯著であつたゝめ相場は强調に推移し、九月限は六圓台に肉薄して二十三日（秋季皇靈祭）の休會に入つた、休會明くるや大連邦商の優勢買にマバラ追從し忽ち六圓台を突破したが週末二十五日は出廻期に直面して降雨あり、出廻一層懸念せられた上に埠頭在貨亦急減した際とて賣方の狼狽煎れ旺盛を極め、九月限六圓二十九錢迄吹上ぐるに至つた跡反落小弛んだが九月限六圓十七錢、十月限五圓七十五錢週初より五十錢方上値で越週した

	高値	安値	出來高
	圓	圓	
九月限	六、二九	五、七〇	七四三車
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本週總出來高一、一四七車　一日平均　[illegible]車

高粱　先物　二十二日九月限三圓三十錢で二車商內があつたが、二十日に至るや折柄の品掠れに受渡期を控へて賣方の手仕舞急で三圓五十五錢と昂騰を演じた

	高値	安値	出來高
	圓	圓	
九月限	三、五五〇	三、三一〇	六車
十月限	[illegible]	[illegible]	六

本週總出來高　一二車　一日平均三車

八月中の特許出願登錄

特許發明局において受理せる八月分の出願および登錄件數左の如し

△出願件數

	本邦人	外國人	計
特許	二	一九二	一九四
意匠	‖	二五	二五
商標	一〇	[illegible]	[illegible]

△登錄件數

	本邦人	外國人	計
特許	‖	三〇〇	三〇〇
意匠	‖	二七	二七
商標	二五	一二五	一五〇

因に八月分出願件數中多きものは特許にあつては電信および電話（有線）有機化合物、無機化合物、測定、高周波電氣通信に關するもので、意匠にあつては電信電話（有線）發電および電動、箱、履物、電氣開閉器、照明および照明器具等である

近く公布される電力統制法案に基き從來十七名の電業重役は十名に減ぜられたが吉田社長の辭任は當初よりの諒解に基くもので多忙の日鐵に關係してゐるため當然であらうが入江副社長に代つて山崎元幹氏の副社長就任によつて滿鐵系を以て固められた傾きがある、たゞ注意を惹くのは岡、大齋兩社員の昇格で之は當局の大英斷によるものと解されるが全社員に與へた影響は大きい、石橋常務の留任は將來に殘された增資問題を切り拔けるための外か、同氏が若手社員から相當の支持を受けてゐる點から見て當を得たものと謂へる、山崎氏の獨裁とみられる電業は總ての諸問題を滿鐵と合議の上善處して進むであらう

商況欄（二十七日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　休會
倫敦銀塊　一九片一六分ノ三
同先限　一九片[illegible]
紐育銀塊　[illegible]
スチール株　[illegible]
アナコンダ株　[illegible]

▲市俄古小麥

▲紐育棉花

▲印棉

▲カルカッタ麻袋

▲外國爲替

▲阪神爲替

各地株式市況

▲東京株式（短期）

▲大阪株式（短期）

▲大連株式（短期）

各地商品市況

▲大阪綿糸

▲大阪棉花

▲大阪人絹

▲大阪期米

▲橫濱生糸

各地特產市況

▲新京（一石値段）

▲大連

白い天使（上映禁止）

林房雄作
吉田眞里畫

毒汁（一）（一〇四）

『兄弟の緣をきるさいふ意味かい？』

田中は、じろりと秀夫の横顏をにらむやうにみた。

『ぼくは、たつた一人の弟と緣をきるために、金をだすやうな、不人情な兄ではない積りだね』

『それだけの人情があるのならぼくの申し出を、好意をもつて解釋してくれたらいゝぢやありませんか？兄さん――ぼくははつきり申しますがね。

ぼくは、あなたが、ぼくの遺產の大部分を、ほかの方面に流用してゐることを知つてゐるのです。

それを知つてゐるからこそ全部を要求したら、あなたはたいへんこまるにちがひないと……』

『……』

秀夫が、だまりこんだのをみると田中は、心の中で、にやりとした。

だが、そんなことは、顏色にもあらはさず、改まつた調子でつゞけた。

『おい、秀夫。

お前は、ぼくの弟だつたな？』

『むろんです。

――どうして、そんなことをたづねるんです？』

『兄が、このやうな窮地にたつてゐるのを、弟として、同情してくれるだらうね？』

『同情します』

『どうかして、助けようといふ氣持も持つてくれるだらうね？』

『えゝ、もし、ぼくにできることがあつたら……』

なるべく困らせたくないさ考へて、四分の一でいゝといつてゐるのです』

『ふん。

そこまで知つてゐるさいふのか、では、ぼくも、はつきりものをいふがね。

ぼくが使ひこんだのは、お前の遺產の半分どころじやないよ。

全部だ！一文だつて、のこつてゐない』

『冗談でせう』

『ふん。

冗談であつてくれゝば、ありがたいがね！これだけうちあけた以上、すつかりいつてしまふが、ぼくは今、破滅の一步手前まできてゐるのだ。

いつこの會社をおひだされるかもわからないのだ。

事業の不振は、すべて社長の責任になるからね。

澁谷の邸も、熱海の別莊もいづれ、人手に渡ることになるだらう。お前も、遺產だ獨立だなどと甘いことを考へずに、そのときの覺悟をしてゐるがいゝ！』

『お前でなければ、できないことがあるのだ。

兄の一生の願ひだ。

ひとつ聞いてくれないか？

……』

『なにを、しろといふのですか？』

『實は、お前に結婚してもらひたいのだ！』

自分に結婚して吳れといふのははて、何事だらう、これは、何を意味するのだらう。

自分が結婚すれば、兄が救はれる……而して今、兄が困つてゐるのは、精神的の窮困ではなくて、物質的の破產だ。

してみれば、もし、自分の結婚が兄を救ふことが出來るとすれば、その結婚によつて、自分は、莫大な物質を兄に融通することが出來るといふのか……

『えつ？』

『いや、おどろくのは、尤もだが、こんなことを賴むのにはよく〳〵の事情があるのだと察してくれ！』

田中は立ちあがつて、秀夫の肩に手をおいた。